科学研究費助成事業 研究成果報告書

令和 3 年 6 月 1 1 日現在

機関番号: 32202

研究種目: 基盤研究(C)(一般)

研究期間: 2017~2020

課題番号: 17K10562

研究課題名(和文)染色体不安定性が関わる多発癌発生の機序の解明

研究課題名(英文)Chromosomal instability and the development of multiple cancer

研究代表者

野田 弘志 (Noda, Hiroshi)

自治医科大学・医学部・准教授

研究者番号:00382937

交付決定額(研究期間全体):(直接経費) 3,600,000円

研究成果の概要(和文):レンチウイルスを用いて乳腺上皮細胞株にSatellite transcript (SatA)を遺伝子導入しました。染色体不安定性をもたらす有糸分裂異常を免疫細胞化学によって調べたところ、MicronucleiおよびAnaphase bridgeといった有糸分裂異常の頻度はSatAの過剰発現細胞において有意に増加していることを明らかにしました。さらにマウスMajor SatA配列を搭載したレンチウイルスベクターを作成しマウスの乳癌発生モデルに投与しました。DMBAとステロイドを経口投与し、マウス生体の乳管内にレンチウイルスを感染させ、染色体不安定性を介する多発癌発生の機序を進めています。

研究成果の学術的意義や社会的意義 組織のみならず非癌部組織でも亢進しています。単発癌に比べて多発癌の非癌部背景組織で有意に高い事より、 SatAは「field cancerization」に働き、大腸癌、乳癌の多発発生に関わっている可能性が考えられます。昨今 の縮小手術の普及は異時性発癌のリスクを助長すると懸念され、その機序の解明は喫緊の課題です。本研究で は、SatAが関わる多発癌発生の機序を明らかにします。

研究成果の概要(英文): We constructed lentiviral vectors expressing satellite alpha transcript (SAT) and control viruses and then infected human mammary epithelial cells with these vectors. Immunocytochemistry revealed that the incidence of segregation errors including abnormal segregation, micronuclei and anaphase bridge was significantly higher in the cells overexpressing SAT than in the controls. Then we constructed lentiviral vectors expressing mouse major satellite and infected the mouse model developing breast cancer. We assess how intraductal administration of these vectors into the mouse mammary gland induces multiple breast cancer via chromosomal instability.

研究分野: 消化器外科

キーワード: 多発癌 セントロメア 脱メチル化異常 染色体不安定性 Satellite transcript

1.研究開始当初の背景

癌患者は根治手術後、残存臓器に新たな腫瘍性病変を高率に生じます。胃癌、大腸癌患者においては、異時性発癌が数%-10%程度認められます。乳癌患者では、対側乳房に新たな乳癌ができるリスクが乳癌の既往のない人に比べて6倍高い事が報告されています。

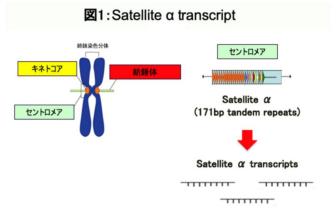
(1) 多発癌の発生機序と field cancerization

多発する癌の発生機序として、長期にわたる環境の暴露が関与すると考えられています。胃癌のピロリ菌感染、大腸癌の胆汁酸の暴露などはその一つです。また乳癌の発症には閉経時期が影響しますが、その背景には女性ホルモンの長期間の暴露が関わっています。このような環境に暴露された領域では、さまざまな遺伝子異常、遺伝子修飾異常が癌部のみならず非癌部組織でも観察されており、発癌の母地「field cancerization」を形成すると考えられます。発癌に関わる遺伝子異常をきたした領域は多発癌の発生機序に深く関わっていると推測されます。我々はこの

「field cancerization」の形成に遺伝子修 飾の異常(メチル化異常)が関与すると 注目してきました。

(2) 染色体分配とエピゲノム制御

正常な染色体分配には3つの要素が必要です。セントロメア、キネトコア、紡錘体です。セントロメア領域は171bpの縦列型反復配列である Satellite a で構成されています。ここから転写される

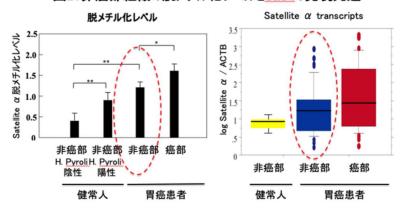


Satellite transcript(SatA)により染色体の凝集が起こることでキネトコアが形成され、紡錘体の結合が可能となり正常な染色体分配が司られます。 この際、染色体の正常なメチル化が起こらない、すなわち脱メチル化異常が起こるとSatAが過剰発現し染色体分配に破綻が生じます(図1)。

(3) 脱メチル化異常と Satellite transcript

図 2 は胃癌患者と健常 人の脱メチル化レベルと SatA の発現レベルを比較 したものです。健常人と 比較して、脱メチル化状態は胃癌組織のみならず、その背景粘膜である 非癌部組織でも亢進していることが分かります。 また SatA の発現レベル





も同様な変化を示します。in vitro で癌細胞株に強制的に脱メチル化を誘導すると、SatA の過剰発現が引き起こされる事より、脱メチル化が SatA の発現を誘導している事を確認しています。「Satellite transcript と染色体不安定性」

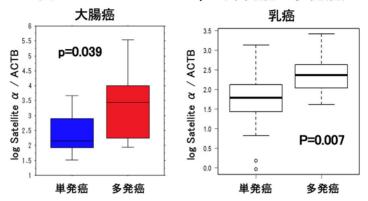
SatA の発現亢進と染色体不安定性の関係性を臨床検体で検証するため、大腸癌患者の検体を用いて CGH アレイで DNA コピー数の変化(染色体不安定性)を評価しました。SatA の発現が高い患者では染色体で増幅や欠失が高頻度に認められる一方、発現亢進がない症例では染色体数

の変化はほとんど認められませんでした。

(4) 多発癌と Satellite transcript

次に、SatA の発現が多発癌発生にどのように関わっているかを明らかにするため、大腸癌及び乳癌患者の非癌部組織での SatA を測定し、単発癌患者と多発癌患者で比較しました。その結果、非癌部組織での SatA 発現は大腸癌、乳癌ともに、単発癌に比べ多発癌患者で有意に高い事が明らかとなりました(図 3)。すなわち SatA

図3:Satellite α transcripts(単発癌vs.多発癌)



が「field cancerization」として働き、大腸癌、乳癌の多発発生に関わっている可能性が考えられます。

2.研究の目的

SatA は染色体分配の制御に関わり、その破綻は染色体不安定性を引き起こします。SatA は癌組織のみならず非癌部組織でも亢進しています。単発癌に比べて多発癌の非癌部背景組織で有意に高い事より、SatA は「field cancerization」に働き、大腸癌、乳癌の多発発生に関わっている可能性が考えられます。昨今の縮小手術の普及は異時性発癌のリスクを助長すると懸念され、その機序の解明は喫緊の課題です。本研究では、SatA が関わる多発癌発生の機序を明らかにします。

3.研究の方法

In vitro

正常組織に対する SatA の過剰発現の影響を検証するために、レンチウイルスを用いて SatA を乳腺上皮細胞株に遺伝子導入します。CGH で染色体不安定性を DNA コピー数の変化を評価し、発現アレイを用いて遺伝子発現の網羅的解析を行い、責任遺伝子の同定を試みます。セントロメア関連蛋白の発現変化とキネトコア形成への影響を免疫組織染色法及び FISH で観察します。さらに脱メチル化剤 (5-Aza-dC) を加えて脱メチル化異常の影響を評価します。

In vivo

マウスの乳癌発生モデルを用いて In vitro の実験結果の検証を行います。

モデルマウスの乳房にレンチウイルスを用いて遺伝子導入を行い、発生時期や数、多発及び多臓器発生の頻度、染色体コピー数の変化や遺伝子発現に及ぼす影響を評価します。

(1) マウスへのレンチウイルスの投与

C3H/HeOs 系雌マウスを使用します。マウスの乳房は左右 10 箇所存在しますが、そのうち左右 2 箇所の乳頭からレンチウイルスを投与して体内の分布を評価します。分布の評価にはレンチウイルスに組み込まれている GFP の蛍光イメージより評価します。乳頭からのレンチウイルスの 投与量は $1*10^7$ 、 $1*10^8$ 、 $1*10^9$ ml を 0.1-0.5ul とします。

(2) マウス乳癌発生モデルの作成

発癌誘発物質として 7, 12-dimethylbenzoanthracene (DMBA) 10mg をゴマ油 0.5m1 に溶解した DMBA 溶液を 4 週齢の C3H/HeOs 系雌マウスに胃チューブで経口的に一回投与します。このモデル系では投与後約 35 週で 85%のマウスに乳癌が形成されます。

(3) マウス乳癌発生モデルにおける SatA 遺伝子導入の影響の評価

マウス乳癌発生モデル 40 匹を用いて、左右 2 箇所の乳頭からレンチウイルスを投与します。20 匹には mock レンチウイルス、残りの 20 匹には SatA レンチウイルスを投与します。乳癌の発生時期や数、多発発生の頻度を検討します。また切除標本からは染色体数の変化や遺伝子発現に及ぼす影響を評価します。特に染色体コピー数の変化に注目しています。SatA を介する遺伝子不安定性の誘導には標的遺伝子があると考えています。

4.研究成果

レンチウイルスを用いて乳腺上皮細胞株に Satellite transcript (SatA)を遺伝子導入しました。 染色体不安定性をもたらす有糸分裂異常を免疫細胞化学によって調べたところ、Micronuclei および Anaphase bridge といった有糸分裂異常の頻度は SatA の過剰発現細胞において有意に 増加していることを明らかにしました。さらにマウス Major SatA 配列を搭載したレンチウイ ルスベクターを作成しマウスの乳癌発生モデルに投与しました。DMBA とステロイドを経口投 与し、マウス生体の乳管内にレンチウイルスを感染させ、染色体不安定性を介する多発癌発生 の機序を進めています。

5 . 主な発表論文等

「雑誌論文〕 計16件(うち査読付論文 16件/うち国際共著 0件/うちオープンアクセス 10件)

| 〔雑誌論文〕 計16件(うち査読付論文 16件/うち国際共著 0件/うちオープンアクセス 10件) | |
|---|------------------------|
| 1 . 著者名 Kasahara Naoya、Noda Hiroshi、Kakizawa Nao、Kato Takaharu、Watanabe Fumiaki、Ichida Kosuke、Endo Yuhei、Aizawa Hidetoshi、Rikiyama Toshiki | 4.巻 19 |
| 2.論文標題 A lack of postoperative complications after pancreatectomy contributes to the long-term survival of patients with pancreatic cancer | 5 . 発行年 2019年 |
| 3 . 雑誌名 Pancreatology | 6.最初と最後の頁 686~694 |
| 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1016/j.pan.2019.06.012 | 査読の有無 有 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 |
| 1 . 著者名 Fumiaki Watanabe, Koichi Suzuki*, Sawako Tamaki, Iku Abe, Yuhei Endo, Yuji Takayama, Hideki Ishikawa, Nao Kakizawa, Masaaki Saito, Kazushige Futsuhara, Hiroshi Noda, Fumio Konishi, Toshiki Rikiyama | 4.巻 14 |
| 2.論文標題 Longitudinal monitoring of KRAS-mutated circulating tumor DNA enables the prediction of prognosis and therapeutic responses in patients with pancreatic cancer. | 5 . 発行年 2019年 |
| 3.雑誌名 PLOS ONE | 6.最初と最後の頁 |
| 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1371/journal.pone.0227366 | 査読の有無 有 |
| オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) | 国際共著 |
| 1 . 著者名 Taro Fukui,Koichi Suzuki,Sawako Tamaki,Iku Abe,Yuhei Endo,Hideki Ishikawa,Nao Kakizawa,Fumiaki Watanabe,Masaaki Saito,Shingo Tsujinaka,Kazushige Futsuhara,Yasuyuki Miyakura,Hiroshi Noda,Toshiki Rikiyama | 4.巻 5 |
| 2.論文標題 Temporary loss of consciousness during cetuximab treatment of a patient with metastatic colon cancer: a case report. | 5 . 発行年 2019年 |
| 3.雑誌名 Surgical case reports | 6.最初と最後の頁 145~145 |
| 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s40792-019-0707-5 | 査読の有無 有 |
| オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) | 国際共著 |
| | |
| 1.著者名 Nao Kakizawa,Koichi Suzuki,Iku Abe,Yuhei Endo,Sawako Tamaki,Hideki Ishikawa,Fumiaki Watanabe,Kosuke Ichida,Masaaki Saito,Kazusige Futsuhara,Fumio Konishi,Toshiki Rikiyama | 4 . 巻 42 |
| 2.論文標題 High relative levels of satellite alpha transcripts predict increased risk of bilateral breast cancer and multiple primary cancer in patients with breast cancer and lacking BRCA_related clinical features. | 5 . 発行年 2019年 |
| 3.雑誌名 Oncology reports | 6 . 最初と最後の頁 857~865 |
| 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.3892/or.2019.7182 | 査読の有無 有 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 |

| 1. 老者名 Yous Muto, Noichi Suzuki, Takaharu Kato, Kosuke Ichida, Yuji Takayama, Taro Fukui, Nao Yous Muto, Noichi Suzuki, Takaharu Kato, Kosuke Ichida, Yuji Takayama, Taro Fukui, Nao 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 | | |
|--|---|---|
| Kakizase, Funiaki Watanake, Yuji Kaneda, Hiroshi Noda, Toshiki Rikiyana Multiple primary malignancies of six organs in a Japanese male patient: A case report. 3. 雑誌名 Multiple primary malignancies of six organs in a Japanese male patient: A case report. 3. 雑誌名 Moltacular and clinical oncology 第職論文の001 (デジタルオプジェクト識別子) 10.3892/nco.2019.1819 4. 表 7. オープンアクセス 7. オープンアクセスとしている (また、その予定である) 1. 著者名 Videl Endo, Hiroshi Noda, Funiaki Watanabe, Takaharu Kato, Nao Kakizawa, Kosuke Ichida, Naoya Kasahara, Tashiki Rikiyara 13. 株誌名 Interest of the Penaceas. 3. 株誌名 Interest of the Penaceas. 3. 株誌名 Interest of the Penaceas. 4. 表 7. プンアクセス 8. 表別と最後の頁 251-257 8. 表別を表別としている(また、その予定である) 1. 表名名 Alonso Sergio, Suzuki Kgichi, Yananoto Funiichiro, Perucho Manuel 2. 意文課題 Androso Sergio, Suzuki Kgichi, Yananoto Funiichiro, Perucho Manuel 2. 表文課題 Methylation-Sensitive Amplification Length Polymorphism (WS-AFLP) Wicroarrays for Epigenetic Analysis of Human Genomes 3. 未記名 Methodo in molecular biology 4 是 3. 表記程 Methodo in molecular biology 5 是所を 2018年 201778 2018年 | 1.著者名 | 4 . 巻 |
| Kakizwan, Funiaki Watanabe, Yuji Kaneda, Hiroshi Noda, Toshiki Rikiyama 2. 論文構塑 Multiple primary malignancies of six organs in a Japanese male patient: A case report. 3. 雑誌名 Molicular and clinical encology 3. 雑誌名 Molicular and clinical encology 4. 差別の表別のののでは、 オープンアクセス 1. 著名名 Yunai Endo, Hiroshi Noda, Funiaki Watanabe, Takaharu Kato, Nao Kakizawa, Kosuke Ichida, Naoya Nagashi Poshiki Rikiyama 4. を Yunai Endo, Hiroshi Noda, Funiaki Watanabe, Takaharu Kato, Nao Kakizawa, Kosuke Ichida, Naoya Nagashi Poshiki Rikiyama 5. 然行年 2019年 1. 著名名 Yunai Endo, Hiroshi Noda, Funiaki Watanabe, Takaharu Kato, Nao Kakizawa, Kosuke Ichida, Naoya Nagashi Poshiki Rikiyama 1. 著名名 Yunai Endo, Hiroshi Noda, Funiaki Watanabe, Takaharu Kato, Nao Kakizawa, Kosuke Ichida, Naoya Nagashi Poshiki Rikiyama 2. 新文語の (デジタルオブジェクト識別子) 1. 著名名 Yuji Takayana, Kolchi Suzuki, Yuta Wuto, Kosuke Ichida, Taro Fukui, Nao Kakizawa, Hideki Shikawa, Funiaki Natanabe, Funi Rasegawa, Masaaki Saito, Shingo Tsujinaka, Kazushige Futsuhara, Yasuyuki Niyakura, Hiroshi Noda, Funio Konishi, Toshiki Rikiyama 2. 論文語の (Fジタルオブジェクト識別子) 2. 論文語の (Fジタルオブジェクト識別子) 1. 著名名 Alonso Sergio, Suzuki Kolchi, Yamanoto Funiichiro, Perucho Manuel 2. 論文課理理 Molthiarion-Sensitive Applification Length Polymorphism (MS-AFLP) Microarrays for Epigenetic Analysis of human Genomes 3. 挑話名 Methylation-Sensitive Applification Length Polymorphism (MS-AFLP) Microarrays for Epigenetic Analysis of human Genomes 3. 非常 Methylation-Sensitive Applification Length Polymorphism (MS-AFLP) Microarrays for Epigenetic Analysis of human Genomes 3. 非常 4. 5 1010-1007/978-1-44399-778-0-8 1010-1007/978-1-44399-778-0-8 1010-1007/978-1-44399-778-0-8 | Yuta Muto Koichi Suzuki Takaharu Kato Kosuke Ichida Yuii Takayama Taro Fukui Nao | 10 |
| 2. 論文程題 Multiple primary malignancies of six organs in a Japanese male patient: A case report. 3. 常誌名 Molecular and clinical oncology 5.11-515 新聞談名のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3892/mco.2019 1819 1. 著名名 Yuhel Endo, Hiroshi Noda, Funiski Katanabe, Takaharu Kato, Nao Kakizawa, Kosuke Ichida, Naoya Kasahara, Toshiki Rikiyama A Ratrospective Analysis of Prooperative Evaluation and Surgical Resection for Metastatic Turoris of the Pencress. 3. 操誌名 Hawawa Analysis of Prooperative Evaluation and Surgical Resection for Metastatic Turoris of the Pencress. 3. 操誌名 Hawawa Analysis of Prooperative Evaluation and Surgical Resection for Metastatic Turoris of the Pencress. 3. 操誌名 Hawawa Analysis of Prooperative Evaluation and Surgical Resection for Metastatic Turoris of the Pencress. 3. 操誌名 Hawawa Analysis of Prooperative Evaluation and Surgical Resection for Metastatic Turoris of the Pencress. 4. 季初月年 Turoris of the Pencress. 5. 第75年 2015年 4. 季初月年 Turoris of the Pencress. 7. 中国 Analysis of Prooperative Evaluation and Surgical Resection for Metastatic Turoris of the Pencress. 7. 中国 Analysis of Prooperative Evaluation and Surgical Resection for Metastatic Turoris of the Pencress. 8. 東部と表記の方面の表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表 | | |
| Multiple primary malignancies of six organs in a Japanese male patient: A case report. 2019年 3. 創題名 1. 高報名 1. 1-515 515 511-515 515 511-515 515 511-515 515 | | r 整仁左 |
| 3. 熱証名 Molecular and clinical oncology 511-515 機能論文の001 (デジタルオブジェクト選例子) 10.3892/moo 2019.1819 本ープンアクセス | | |
| Molecular and clinical oncology 511-515 | Multiple primary malignancies of six organs in a Japanese male patient: A case report. | 2019年 |
| Molecular and clinical oncology 511-515 | | |
| Molecular and clinical oncology 511-515 | 3、雑誌名 | 6 最初と最後の百 |
| 超額公のDOI(デジタルオブジェクト週別子) 直額の有無 有 オープンアクセス オープンアクセス オープンアクセス オープンアクセス 日際共著 4 . 巻 10 10 10 10 10 10 10 | | |
| 1. 著名名 Yuhei Endo, Hiroshi Noda, Funiaki Watanabe, Takaharu Kato, Nao Kakizawa, Kosuke Ichida, Naoya Kasahara, Toshiki Rikiyama 2. 論文程題 A Retrospective Analysis of Preoperative Evaluation and Surgical Resection for Metastatic Unwors of the Pancreas. 3. 術誌名 Indian J Surg Oncol 5. 元素行子 2019年 日前は前 J Surg Oncol 6. 元素がと最後の頁 251-257 日前は前 J Surg Oncol 7. 一次アクセスではない、又はオープンアクセスが困難 6. 元素がと最後の頁 251-257 日前は前 J Surg Oncol 7. 本者というののの5. w | Molecular and clinical oncology | 511 ~ 515 |
| 1. 著名名 Yuhei Endo, Hiroshi Noda, Funiaki Watanabe, Takaharu Kato, Nao Kakizawa, Kosuke Ichida, Naoya Kasahara, Toshiki Rikiyama 2. 論文程題 A Retrospective Analysis of Preoperative Evaluation and Surgical Resection for Metastatic Unwors of the Pancreas. 3. 術誌名 Indian J Surg Oncol 5. 元素行子 2019年 日前は前 J Surg Oncol 6. 元素がと最後の頁 251-257 日前は前 J Surg Oncol 7. 一次アクセスではない、又はオープンアクセスが困難 6. 元素がと最後の頁 251-257 日前は前 J Surg Oncol 7. 本者というののの5. w | | |
| 1. 著名名 Yuhei Endo, Hiroshi Noda, Funiaki Watanabe, Takaharu Kato, Nao Kakizawa, Kosuke Ichida, Naoya Kasahara, Toshiki Rikiyama 2. 論文程題 A Retrospective Analysis of Preoperative Evaluation and Surgical Resection for Metastatic Unwors of the Pancreas. 3. 術誌名 Indian J Surg Oncol 5. 元素行子 2019年 日前は前 J Surg Oncol 6. 元素がと最後の頁 251-257 日前は前 J Surg Oncol 7. 一次アクセスではない、又はオープンアクセスが困難 6. 元素がと最後の頁 251-257 日前は前 J Surg Oncol 7. 本者というののの5. w | | |
| 1. 著名名 Yuhei Endo, Hiroshi Noda, Funiaki Watanabe, Takaharu Kato, Nao Kakizawa, Kosuke Ichida, Naoya Kasahara, Toshiki Rikiyama 2. 論文程題 A Retrospective Analysis of Preoperative Evaluation and Surgical Resection for Metastatic Unwors of the Pancreas. 3. 術誌名 Indian J Surg Oncol 5. 元素行子 2019年 日前は前 J Surg Oncol 6. 元素がと最後の頁 251-257 日前は前 J Surg Oncol 7. 一次アクセスではない、又はオープンアクセスが困難 6. 元素がと最後の頁 251-257 日前は前 J Surg Oncol 7. 本者というののの5. w | 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) | 査読の有無 |
| オープンアクセス | | |
| 1. 著名名 | 10.3692/1110.2019.1619 | Ta l |
| 1. 著名名 | | |
| 1. 著者名 Yuhei Endo, Hiroshi Noda, Funiaki Watanabe, Takaharu Kato, Nao Kakizawa, Kosuke Ichida, Naoya Kasahara, Toshiki Rikiyama 2. 油液水標題 A Retrospective Analysis of Preoperative Evaluation and Surgical Resection for Metastatic Tumors of the Pancreas. 3. 能誌名 Indian J Surg Oncol #蘇離論文のDOI(デジタルオブジェクト週別子) 10.1007/s13193-019-00905-w ### ### ### ### ### ### ### ### ### # | オープンアクセス | 国際共著 |
| 1. 著者名 Yuhei Endo, Hiroshi Noda, Funiaki Watanabe, Takaharu Kato, Nao Kakizawa, Kosuke Ichida, Naoya Kasahara, Toshiki Rikiyama 2. 油液水標題 A Retrospective Analysis of Preoperative Evaluation and Surgical Resection for Metastatic Tumors of the Pancreas. 3. 能誌名 Indian J Surg Oncol #蘇離論文のDOI(デジタルオブジェクト週別子) 10.1007/s13193-019-00905-w ### ### ### ### ### ### ### ### ### # | オープンアクセスとしている(また、その予定である) | - |
| Yuhei Endo, Hiroshi Noda, Fumiaki Watanabe, Taksharu Kato, Nao Kakizawa, Kosuke Ichida, Naoya Kasahara. Toshiki Rikiyama 2. 論文標題 A Retrospective Analysis of Preoperative Evaluation and Surgical Resection for Metastatic 2019年 Turors of the Pancreas 3. 種語石 Indian J Surg Oncol 3. 種語石 Indian J Surg Oncol 4. 最初と最後の頁 251-257 据戴論文のDDI (デジタルオブジェクト識別子) | | 1 |
| Yuhei Endo, Hiroshi Noda, Fumiaki Watanabe, Taksharu Kato, Nao Kakizawa, Kosuke Ichida, Naoya Kasahara. Toshiki Rikiyama 2. 論文標題 A Retrospective Analysis of Preoperative Evaluation and Surgical Resection for Metastatic 2019年 Turors of the Pancreas 3. 種語石 Indian J Surg Oncol 3. 種語石 Indian J Surg Oncol 4. 最初と最後の頁 251-257 据戴論文のDDI (デジタルオブジェクト識別子) | 4 **** | |
| Kasahara, Toshiki Rikiyama 2. 論文標題 A Retrospective Analysis of Preoperative Evaluation and Surgical Resection for Metastatic Tumors of the Pancreas. 3. 雑誌名 Indian J Surg Oncol 3. 雑誌名 Indian J Surg Oncol 5. 景行年 2019年 一方のの | 1.者有名 | |
| Kasahara, Toshiki Rikiyana 2 - 油文理館 A Retrospective Analysis of Preoperative Evaluation and Surgical Resection for Metastatic Tumors of the Pancreas. 3 - 雑誌名 Indian J Surg Oncol 3 - 雑誌名 Indian J Surg Oncol 4 - 是初と最後の頁 251-257 掲数論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) | Yuhei Endo, Hiroshi Noda, Fumiaki Watanabe, Takaharu Kato, Nao Kakizawa, Kosuke Ichida, Naoya | 10 |
| 2 . 論文標題 Monitoring circulating tumor DNA revealed dynamic changes in KRAS status in patients with metastatic colorectal 3 . 雑誌名 nocotarget 2019年 | Kasahara, Toshiki Rikiyama | |
| A Retrospective Analysis of Preoperative Evaluation and Surgical Resection for Metastatic Tumors of the Pancreas. 3 . 雑誌名 | | 5 |
| Tumors of the Pancreas. 1 ndian J Surg Oncol 信義初と最後の頁 251-257 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s13193-019-00905-w オーブンアクセス 国際共著 1 . 著者名 Yuji Takayama, Koichi Suzuki, Yuta Muto, Kosuke Ichida, Taro Fukui, Nao Kakizawa, Hideki Ishikawa, Funiaki Watanabe, Funi Hasegawa, Masaaki Saito, Shingo Tsujinaka, Kazushige Futsuhara, Yasuyuki Miyakura, Hiroshi Noda, Fumio Konishi, Toshiki Rikiyama 2 . 論文標題 Monitoring circulating tumor DNA revealed dynamic changes in KRAS status in patients with metastatic colorectal 3 . 雜誌名 Oncotarget 4 . 巻 10.18632/oncotarget, 25309 第 オープンアクセス 1 . 著者名 Alonso Sergio, Suzuki Koichi, Yamanoto Fumiichiro, Perucho Manuel 1 . 著者名 Alonso Sergio, Suzuki Koichi, Yamanoto Fumiichiro, Perucho Manuel 2 . 論文操題 Methylation-Sensitive Amplification Length Polymorphism (MS-AFLP) Microarrays for Epigenetic Analysis of Human Genomes 3 . 雜誌名 Methods in molecular biology 日報論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/978-1-4939-7768-0_8 有 オープンアクセス 国際共著 | | |
| 3.触誌名 Indian J Surg Oncol 251-257 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s13193-019-00905-w カーブンアクセスではない、又はオーブンアクセスが困難 カーブンアクセスではない、又はオーブンアクセスが困難 カーブンアクセスではない、又はオーブンアクセスが困難 カーブンアクセスではない、又はオーブンアクセスが困難 カーブンアクセスではない。又はオーブンアクセスが困難 カーズンアクセスではない。又はオーブンアクセスが困難 カーズンアクセスではない。又はオーブンアクセスが困難 カーズンアクセスではない。又はオーブンアクセスが困難 カーズンアクセスではない。又はオーブンアクセスが困難 カーズンアクセスではない。又はオーブンアクセスが困難 カーズンアクセスをはいい。又はオーブンアクセスが困難 カーズンアクセス カーブンアクセスとしている(また、その予定である) カーズンアクセス カーブンアクセスとしている(また、その予定である) カーズンアクセスを加えばいるののでは、メールのでは、メールのでは、メールのでは、メールのでは、メールのでは、メールのでは、メールのでは、メールのでは、メールのでは、メールのでは、メールのでは、カーズの表別が表別が表別が表別が表別が表別が表別が表別が表別が表別が表別が表別が表別が表 | | 2019年 |
| Ra動論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) | Tumors of the Pancreas. | |
| Ra動論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) | 3 . 雑誌名 | 6.最初と最後の百 |
| 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 1. 1 著名名 Yuji Takayama, Koichi Suzuki, Yuta Muto, Kosuke Ichida, Taro Fukui, Nao Kakizawa, Hideki Ishi kawa, Funiaki Watanabe, Fumi Hasegawa, Masaaki Saito, Shingo Tsujinaka, Kazushige Futsuhara, Yasuyuki Miyakura, Hiroshi Noda, Fumio Konishi, Toshiki Rikiyama 2. 論文標題 Monitoring circulating tumor DNA revealed dynamic changes in KRAS status in patients with metastatic colorectal 3. 雑誌名 Oncotarget 4. 巻 21. 第一プンアクセス 図際共著 オープンアクセス 1. 著名名 Alonso Sergio、Suzuki Koichi、Yamamoto Fumiichiro、Perucho Manuel 1. 著名名 Methylation-Sensitive Amplification Length Polymorphism (MS-AFLP) Microarrays for Epigenetic Analysis of Human Genomes Methods in molecular biology 1. 意識の有無 1. 電話の名用 1. 電話の名用 1. 電話の名用 2. 論文標題 Methylation-Sensitive Amplification Length Polymorphism (MS-AFLP) Microarrays for Epigenetic Analysis of Human Genomes Methods in molecular biology 1. 電話の名用 3. 雑誌名 Methods in molecular biology 1. 電談の名用 4. 巻 1766 3. 職誌名 Methods in molecular biology 1. 電談の名用 4. 巻 177ンアクセス 1. 電談の名用 1. 電談の名用 1. 電談の名用 1. 電談の名用 1. 電談の名用 1. 電談の名用 1. では、アンアクセス 1. 電談の名用 1. では、アンアクセス 1. 電談の名用 1. 電談の名用 1. では、アンアクセス 1. 電談の名用 1. これでは、アンアクセス 1. 電談の名用 1. では、アンアクセス | | |
| 10.1007/s13193-019-00905-w 有 | Thursan 3 Surg Vilcor | 201~201 |
| 10.1007/s13193-019-00905-w 有 | | |
| 10.1007/s13193-019-00905-w 有 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 - 1. 著者名 Yuji Takayama, Koichi Suzuki, Yuta Muto, Kosuke Ichida, Taro Fukui, Nao Kakizawa, Hideki Ishikawa, Fumiaki Watanabe, Fumi Hasegawa, Masaaki Saito, Shingo Tsujinaka, Kazushige Futsuhara, Yasuyuki Miyakura, Hiroshi Noda, Fumio Konishi, Toshiki Rikiyama 2. 論文標題 Monitoring circulating tumor DNA revealed dynamic changes in KRAS status in patients with metastatic colorectal 3. 確認名 Oncotarget 4. 巻 2018年 24398 - 24413 表読の有無 | | |
| 10.1007/s13193-019-00905-w 有 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 - 1. 著者名 Yuji Takayama, Koichi Suzuki, Yuta Muto, Kosuke Ichida, Taro Fukui, Nao Kakizawa, Hideki Ishikawa, Fumiaki Watanabe, Fumi Hasegawa, Masaaki Saito, Shingo Tsujinaka, Kazushige Futsuhara, Yasuyuki Miyakura, Hiroshi Noda, Fumio Konishi, Toshiki Rikiyama 2. 論文標題 Monitoring circulating tumor DNA revealed dynamic changes in KRAS status in patients with metastatic colorectal 3. 確認名 Oncotarget 4. 巻 2018年 24398 - 24413 表読の有無 | 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) | 査読の有無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1. 著者名 Yuji Takayama, Koichi Suzuki, Yuta Muto, Kosuke Ichida, Taro Fukui, Nao Kakizawa, Hideki Ishikawa, Fumiaki Watanabe, Fumi Hasegawa, Masaaki Saito, Shirgo Tsujinaka, Kazushige Futsuhara, Yasuyuki Miyakura, Hiroshi Noda, Fumio Konishi, Toshiki Rikiyama 2. 論文標題 Monitoring circulating tumor DNA revealed dynamic changes in KRAS status in patients with metastatic colorectal 3. 雑誌名 Oncotarget 3. 雑誌名 Oncotarget 4. 巻 Alonso Sergio, Suzuki Koichi, Yamamoto Fumiichiro, Perucho Manuel 1. 著者名 Alonso Sergio, Suzuki Koichi, Yamamoto Fumiichiro, Perucho Manuel 2. 論文標題 Methylation-Sensitive Amplification Length Polymorphism (MS-AFLP) Microarrays for Epigenetic Analysis of Human Genomes 3. 雑誌名 Methods in molecular biology 4. 巻 1766 18載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) 10.1007/978-1-4939-7768-0_8 4. プンアクセス | | I . |
| オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1. 著者名 Yuji Takayama, Koichi Suzuki, Yuta Muto, Kosuke Ichida, Taro Fukui, Nao Kakizawa, Hideki Ishikawa, Fumiaki Watanabe, Fumi Hasegawa, Masaaki Saito, Shingo Tsujinaka, Kazushige Futsuhara, Yasuyuki Miyakura, Hiroshi Noda, Fumio Konishi, Toshiki Rikiyama 2. 論文標題 Monitoring circulating tumor DNA revealed dynamic changes in KRAS status in patients with metastatic colorectal 3. 雑誌名 Oncotarget 4. 巻 Oncotarget 3. 雑誌名 Oncotarget.25309 4. 一プンアクセス オープンアクセス 1. 著者名 Alonso Sergio, Suzuki Koichi, Yamamoto Fumiichiro, Perucho Manuel 1. 著者名 Alonso Sergio, Suzuki Koichi, Yamamoto Fumiichiro, Perucho Manuel 2. 論文標題 Methylation-Sensitive Amplification Length Polymorphism (MS-AFLP) Microarrays for Epigenetic Analysis of Human Genomes 3. 雑誌名 Methods in molecular biology 4. 巻 137~156 18載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) 10.1007/978-1-4939-7768-0_8 有 オープンアクセス 国際共著 | 10.1007/313133-019-00303-W | H H |
| オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1. 著者名 Yuji Takayama, Koichi Suzuki, Yuta Muto, Kosuke Ichida, Taro Fukui, Nao Kakizawa, Hideki Ishikawa, Fumiaki Watanabe, Fumi Hasegawa, Masaaki Saito, Shingo Tsujinaka, Kazushige Futsuhara, Yasuyuki Miyakura, Hiroshi Noda, Fumio Konishi, Toshiki Rikiyama 2. 論文標題 Monitoring circulating tumor DNA revealed dynamic changes in KRAS status in patients with metastatic colorectal 3. 雑誌名 Oncotarget 4. 巻 Oncotarget 3. 雑誌名 Oncotarget.25309 4. 一プンアクセス オープンアクセス 1. 著者名 Alonso Sergio, Suzuki Koichi, Yamamoto Fumiichiro, Perucho Manuel 1. 著者名 Alonso Sergio, Suzuki Koichi, Yamamoto Fumiichiro, Perucho Manuel 2. 論文標題 Methylation-Sensitive Amplification Length Polymorphism (MS-AFLP) Microarrays for Epigenetic Analysis of Human Genomes 3. 雑誌名 Methods in molecular biology 4. 巻 137~156 18載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) 10.1007/978-1-4939-7768-0_8 有 オープンアクセス 国際共著 | 1 -01. | |
| 1. 著者名 Yuji Takayama, Koichi Suzuki, Yuta Muto, Kosuke Ichida, Taro Fukui, Nao Kakizawa, Hideki Ishikawa, Fumiaki Watanabe, Fumi Hasegawa, Masaaki Saito, Shingo Tsujinaka, Kazushige Futsuhara, Yasuyuki Miyakura, Hiroshi Noda, Fumio Konishi, Toshiki Rikiyama 2. 論文標題 Monitoring circulating tumor DNA revealed dynamic changes in KRAS status in patients with metastatic colorectal 3. 雑誌名 Cncotarget 3. 雑誌名 Cncotarget 4. 是初少是最後の頁 24398~24413 据載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.18632/oncotarget.25309 4. 一プンアクセス 1. 著者名 Alonso Sergio, Suzuki Koichi, Yamamoto Fumiichiro, Perucho Manuel 2. 論文標題 Methylation-Sensitive Amplification Length Polymorphism (MS-AFLP) Microarrays for Epigenetic Analysis of Human Genomes 3. 雑誌名 Methods in molecular biology 指載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/978-1-4939-7768-0_8 有 オープンアクセス 国際共著 | | 国際共者 |
| 1. 著者名 Yuji Takayama, Koichi Suzuki, Yuta Muto, Kosuke Ichida, Taro Fukui, Nao Kakizawa, Hideki Ishikawa, Fumiaki Watanabe, Fumi Hasegawa, Masaaki Saito, Shingo Tsujinaka, Kazushige Futsuhara, Yasuyuki Miyakura, Hiroshi Noda, Fumio Konishi, Toshiki Rikiyama 2. 論文標題 Monitoring circulating tumor DNA revealed dynamic changes in KRAS status in patients with metastatic colorectal 3. 雑誌名 Cncotarget 3. 雑誌名 Cncotarget 4. 是初少是最後の頁 24398~24413 据載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.18632/oncotarget.25309 4. 一プンアクセス 1. 著者名 Alonso Sergio, Suzuki Koichi, Yamamoto Fumiichiro, Perucho Manuel 2. 論文標題 Methylation-Sensitive Amplification Length Polymorphism (MS-AFLP) Microarrays for Epigenetic Analysis of Human Genomes 3. 雑誌名 Methods in molecular biology 指載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/978-1-4939-7768-0_8 有 オープンアクセス 国際共著 | オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | - |
| Yuji Takayama, Koichi Suzuki, Yuta Muto, Kosuke Ichida, Taro Fukui, Nao Kakizawa, Hideki Ishikawa, Fumiaki Watanabe, Fumi Hasegawa, Masaaki Saito, Shingo Tsujinaka, Kazushige Futsuhara, Yasuyuki Miyakura, Hiroshi Noda, Fumio Konishi, Toshiki Rikiyama 2. 論文標題 Monitoring circulating tumor DNA revealed dynamic changes in KRAS status in patients with metastatic colorectal 3. 雑誌名 Oncotarget 4. 最初と最後の頁 24398~24413 [掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.18632/oncotarget.25309 4. 一プンアクセス 1 著名名 Alonso Sergio, Suzuki Koichi, Yamamoto Fumiichiro, Perucho Manuel 2. 論文標題 Methylation-Sensitive Amplification Length Polymorphism (MS-AFLP) Microarrays for Epigenetic Analysis of Human Genomes 3. 雑誌名 Methods in molecular biology [掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1007/978-1-4939-7768-0_8 有 オープンアクセス 国際共著 | | |
| Yuji Takayama, Koichi Suzuki, Yuta Muto, Kosuke Ichida, Taro Fukui, Nao Kakizawa, Hideki Ishikawa, Fumiaki Watanabe, Fumi Hasegawa, Masaaki Saito, Shingo Tsujinaka, Kazushige Futsuhara, Yasuyuki Miyakura, Hiroshi Noda, Fumio Konishi, Toshiki Rikiyama 2. 論文標題 Monitoring circulating tumor DNA revealed dynamic changes in KRAS status in patients with metastatic colorectal 3. 雑誌名 Oncotarget 4. 最初と最後の頁 24398~24413 [掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.18632/oncotarget.25309 4. 一プンアクセス 1 著名名 Alonso Sergio, Suzuki Koichi, Yamamoto Fumiichiro, Perucho Manuel 2. 論文標題 Methylation-Sensitive Amplification Length Polymorphism (MS-AFLP) Microarrays for Epigenetic Analysis of Human Genomes 3. 雑誌名 Methods in molecular biology [掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1007/978-1-4939-7768-0_8 有 オープンアクセス 国際共著 | 1 英字句 | A 类 |
| Ishikawa, Fumiaki Watanabe, Fumi Hasegawa, Masaaki Saito, Shingo Tsujinaka, Kazushige Futsuhara, Yasuyuki Miyakura, Hiroshi Noda, Fumio Konishi, Toshiki Rikiyama 2 . 論文標題 Monitoring circulating tumor DNA revealed dynamic changes in KRAS status in patients with metastatic colorectal 3 . 雑誌名 Oncotarget 4 . 愛 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 | | |
| Futsuhara, Yasuyuki Miyakura, Hiroshi Noda, Fumio Konishi, Toshiki Rikiyama 2.論文標題 Monitoring circulating tumor DNA revealed dynamic changes in KRAS status in patients with metastatic colorectal 3.雑誌名 Oncotarget 4. 最初と最後の頁 24398~24413 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.18632/oncotarget.25309 1.著者名 Alonso Sergio、Suzuki Koichi、Yamamoto Fumiichiro、Perucho Manuel 2.論文標題 Methylation-Sensitive Amplification Length Polymorphism (MS-AFLP) Microarrays for Epigenetic Analysis of Human Genomes 3.雑誌名 Methods in molecular biology 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/978-1-4939-7768-0_8 有 オープンアクセス 国際共著 6.最初と最後の頁 137~156 | | 9 |
| 2. 論文標題 Monitoring circulating tumor DNA revealed dynamic changes in KRAS status in patients with metastatic colorectal 3. 雑誌名 Oncotarget 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.18632/oncotarget.25309 1. 著者名 Alonso Sergio、Suzuki Koichi、Yamamoto Fumiichiro、Perucho Manuel 1. 著者名 Methods in molecular biology 月報論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 1. 著語名 Methods in molecular biology 1. 養養の可能 日本の関係を表現します。 日本の関係を表現しまする | Ishikawa, Fumiaki Watanabe, Fumi Hasegawa, Masaaki Saito, Shingo Tsujinaka, Kazushige | |
| 2. 論文標題 Monitoring circulating tumor DNA revealed dynamic changes in KRAS status in patients with metastatic colorectal 3. 雑誌名 Oncotarget 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.18632/oncotarget.25309 1. 著者名 Alonso Sergio、Suzuki Koichi、Yamamoto Fumiichiro、Perucho Manuel 1. 著者名 Methods in molecular biology 月報論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 1. 著語名 Methods in molecular biology 1. 養養の可能 日本の関係を表現します。 日本の関係を表現しまする | | |
| Monitoring circulating tumor DNA revealed dynamic changes in KRAS status in patients with metastatic colorectal 2018年 | Futsuhara. Yasuvuki Miyakura. Hiroshi Noda. Fumio Konishi. Toshiki Rikiyama | |
| Monitoring circulating tumor DNA revealed dynamic changes in KRAS status in patients with metastatic colorectal 2018年 | Futsuhara, Yasuyuki Miyakura, Hiroshi Noda, Fumio Konishi, Toshiki Rikiyama | |
| metastatič colorectal 3 . 雑誌名 0ncotarget 6 . 最初と最後の頁 24398 - 24413 | | r 384=/r |
| 3 . 雑誌名 Oncotarget 6 . 最初と最後の頁 24398~24413 | 2.論文標題 | |
| 24398 ~ 24413 24398 ~ 24398 ~ 24398 ~ 24398 24398 ~ 24398 ~ 24398 24398 ~ 24398 ~ 24398 24398 ~ 24398 ~ 24398 24398 ~ 24398 ~ 24398 24398 ~ 24398 ~ 24398 24398 ~ 24398 ~ 24398 24398 ~ 24398 ~ 24398 24398 ~ 24398 ~ 24398 24398 ~ 24398 ~ 24398 24398 ~ 24398 ~ 24398 24398 ~ 24398 ~ 24398 24398 ~ 24398 ~ 24398 24398 ~ 24398 ~ 24398 24398 ~ 24398 ~ 24398 24398 ~ 24 | 2.論文標題 | |
| 24398 ~ 24413 24398 ~ 24398 ~ 24398 ~ 24398 24398 ~ 24398 ~ 24398 24398 ~ 24398 ~ 24398 24398 ~ 24398 ~ 24398 24398 ~ 24398 ~ 24398 24398 ~ 24398 ~ 24398 24398 ~ 24398 ~ 24398 24398 ~ 24398 ~ 24398 24398 ~ 24398 ~ 24398 24398 ~ 24398 ~ 24398 24398 ~ 24398 ~ 24398 24398 ~ 24398 ~ 24398 24398 ~ 24398 ~ 24398 24398 ~ 24398 ~ 24398 24398 ~ 24398 ~ 24398 24398 ~ 24 | 2.論文標題 Monitoring circulating tumor DNA revealed dynamic changes in KRAS status in patients with | |
| 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.18632/oncotarget.25309 | 2.論文標題 Monitoring circulating tumor DNA revealed dynamic changes in KRAS status in patients with metastatic colorectal | 2018年 |
| 10.18632/oncotarget.25309 有 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 Alonso Sergio、Suzuki Koichi、Yamamoto Fumiichiro、Perucho Manuel 2.論文標題 Methylation-Sensitive Amplification Length Polymorphism (MS-AFLP) Microarrays for Epigenetic Analysis of Human Genomes 3.雑誌名 Methods in molecular biology 「表記の有無 相談論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/978-1-4939-7768-0_8 有 国際共著 | 2.論文標題 Monitoring circulating tumor DNA revealed dynamic changes in KRAS status in patients with metastatic colorectal 3.雑誌名 | 2018年 6 . 最初と最後の頁 |
| 10.18632/oncotarget.25309 有 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 Alonso Sergio、Suzuki Koichi、Yamamoto Fumiichiro、Perucho Manuel 2.論文標題 Methylation-Sensitive Amplification Length Polymorphism (MS-AFLP) Microarrays for Epigenetic Analysis of Human Genomes 3.雑誌名 Methods in molecular biology 「表記の有無 相談論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/978-1-4939-7768-0_8 有 国際共著 | 2.論文標題 Monitoring circulating tumor DNA revealed dynamic changes in KRAS status in patients with metastatic colorectal 3.雑誌名 | 2018年 6 . 最初と最後の頁 |
| 10.18632/oncotarget.25309 有 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 Alonso Sergio、Suzuki Koichi、Yamamoto Fumiichiro、Perucho Manuel 2.論文標題 Methylation-Sensitive Amplification Length Polymorphism (MS-AFLP) Microarrays for Epigenetic Analysis of Human Genomes 3.雑誌名 Methods in molecular biology 「表記の有無 相談論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/978-1-4939-7768-0_8 有 国際共著 | 2.論文標題 Monitoring circulating tumor DNA revealed dynamic changes in KRAS status in patients with metastatic colorectal 3.雑誌名 | 2018年 6 . 最初と最後の頁 |
| 10.18632/oncotarget.25309 有 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 Alonso Sergio、Suzuki Koichi、Yamamoto Fumiichiro、Perucho Manuel 2.論文標題 Methylation-Sensitive Amplification Length Polymorphism (MS-AFLP) Microarrays for Epigenetic Analysis of Human Genomes 3.雑誌名 Methods in molecular biology 「表記の有無 相談論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/978-1-4939-7768-0_8 有 国際共著 | 2.論文標題 Monitoring circulating tumor DNA revealed dynamic changes in KRAS status in patients with metastatic colorectal 3.雑誌名 | 2018年 6 . 最初と最後の頁 |
| オープンアクセス 国際共著 オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 Alonso Sergio、Suzuki Koichi、Yamamoto Fumiichiro、Perucho Manuel 2 . 論文標題 Methylation-Sensitive Amplification Length Polymorphism (MS-AFLP) Microarrays for Epigenetic Analysis of Human Genomes 3 . 雑誌名 Methods in molecular biology 「表彰の真」 137~156 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/978-1-4939-7768-0_8 有 オープンアクセス 国際共著 | 2.論文標題 Monitoring circulating tumor DNA revealed dynamic changes in KRAS status in patients with metastatic colorectal 3.雑誌名 Oncotarget | 2018年 6 . 最初と最後の頁 24398~24413 |
| オープンアクセスとしている(また、その予定である) - 1 . 著者名 Alonso Sergio、Suzuki Koichi、Yamamoto Fumiichiro、Perucho Manuel 1766 2 . 論文標題 Methylation-Sensitive Amplification Length Polymorphism (MS-AFLP) Microarrays for Epigenetic Analysis of Human Genomes 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 137~156 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) | 2.論文標題 Monitoring circulating tumor DNA revealed dynamic changes in KRAS status in patients with metastatic colorectal 3.雑誌名 Oncotarget 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) | 2018年 6.最初と最後の頁 24398~24413 査読の有無 |
| オープンアクセスとしている(また、その予定である) - 1 . 著者名 Alonso Sergio、Suzuki Koichi、Yamamoto Fumiichiro、Perucho Manuel 1766 2 . 論文標題 Methylation-Sensitive Amplification Length Polymorphism (MS-AFLP) Microarrays for Epigenetic Analysis of Human Genomes 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 137~156 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) | 2.論文標題 Monitoring circulating tumor DNA revealed dynamic changes in KRAS status in patients with metastatic colorectal 3.雑誌名 Oncotarget 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) | 2018年 6.最初と最後の頁 24398~24413 査読の有無 |
| 1 . 著者名 Alonso Sergio、Suzuki Koichi、Yamamoto Fumiichiro、Perucho Manuel 2 . 論文標題 Methylation-Sensitive Amplification Length Polymorphism (MS-AFLP) Microarrays for Epigenetic Analysis of Human Genomes 3 . 雑誌名 Methods in molecular biology 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/978-1-4939-7768-0_8 有 オープンアクセス 国際共著 | 2.論文標題 Monitoring circulating tumor DNA revealed dynamic changes in KRAS status in patients with metastatic colorectal 3.雑誌名 Oncotarget 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.18632/oncotarget.25309 | 2018年 6 . 最初と最後の頁 24398 ~ 24413 査読の有無 有 |
| 1 . 著者名 Alonso Sergio、Suzuki Koichi、Yamamoto Fumiichiro、Perucho Manuel 2 . 論文標題 Methylation-Sensitive Amplification Length Polymorphism (MS-AFLP) Microarrays for Epigenetic Analysis of Human Genomes 3 . 雑誌名 Methods in molecular biology 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/978-1-4939-7768-0_8 有 オープンアクセス 国際共著 | 2.論文標題 Monitoring circulating tumor DNA revealed dynamic changes in KRAS status in patients with metastatic colorectal 3.雑誌名 Oncotarget 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.18632/oncotarget.25309 | 2018年 6 . 最初と最後の頁 24398 ~ 24413 査読の有無 有 |
| Alonso Sergio、Suzuki Koichi、Yamamoto Fumiichiro、Perucho Manuel 1766 2.論文標題 Methylation-Sensitive Amplification Length Polymorphism (MS-AFLP) Microarrays for Epigenetic Analysis of Human Genomes 2018年 2018年 6.最初と最後の頁 137~156 137~156 10.1007/978-1-4939-7768-0_8 有 15円である。 有 17ープンアクセス 国際共著 | 2.論文標題 Monitoring circulating tumor DNA revealed dynamic changes in KRAS status in patients with metastatic colorectal 3.雑誌名 Oncotarget 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.18632/oncotarget.25309 | 2018年 6 . 最初と最後の頁 24398 ~ 24413 査読の有無 有 |
| Alonso Sergio、Suzuki Koichi、Yamamoto Fumiichiro、Perucho Manuel 1766 2.論文標題 Methylation-Sensitive Amplification Length Polymorphism (MS-AFLP) Microarrays for Epigenetic Analysis of Human Genomes 2018年 2018年 6.最初と最後の頁 137~156 137~156 10.1007/978-1-4939-7768-0_8 有 137~758-0_8 18時代 | 2.論文標題 Monitoring circulating tumor DNA revealed dynamic changes in KRAS status in patients with metastatic colorectal 3.雑誌名 Oncotarget 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.18632/oncotarget.25309 | 2018年 6 . 最初と最後の頁 24398 ~ 24413 査読の有無 有 |
| 2. 論文標題 Methylation-Sensitive Amplification Length Polymorphism (MS-AFLP) Microarrays for Epigenetic Analysis of Human Genomes 3. 雑誌名 Methods in molecular biology 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1007/978-1-4939-7768-0_8 有 本ープンアクセス 5. 発行年 2018年 6. 最初と最後の頁 137~156 | 2.論文標題 Monitoring circulating tumor DNA revealed dynamic changes in KRAS status in patients with metastatic colorectal 3.雑誌名 Oncotarget 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.18632/oncotarget.25309 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) | 2018年 6 . 最初と最後の頁 24398~24413 査読の有無 有 国際共著 |
| 2. 論文標題 Methylation-Sensitive Amplification Length Polymorphism (MS-AFLP) Microarrays for Epigenetic Analysis of Human Genomes 3. 雑誌名 Methods in molecular biology 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1007/978-1-4939-7768-0_8 有 オープンアクセス 5. 発行年 2018年 6. 最初と最後の頁 137~156 | 2. 論文標題 Monitoring circulating tumor DNA revealed dynamic changes in KRAS status in patients with metastatic colorectal 3. 雑誌名 Oncotarget 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.18632/oncotarget.25309 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) | 2018年 6.最初と最後の頁 24398~24413 査読の有無 有 国際共著 |
| Methylation-Sensitive Amplification Length Polymorphism (MS-AFLP) Microarrays for Epigenetic 2018年 3.雑誌名 Methods in molecular biology 6. 最初と最後の頁 137~156 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 査読の有無 10.1007/978-1-4939-7768-0_8 有 | 2. 論文標題 Monitoring circulating tumor DNA revealed dynamic changes in KRAS status in patients with metastatic colorectal 3. 雑誌名 Oncotarget 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.18632/oncotarget.25309 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) | 2018年 6.最初と最後の頁 24398~24413 査読の有無 有 国際共著 |
| Methylation-Sensitive Amplification Length Polymorphism (MS-AFLP) Microarrays for Epigenetic Analysis of Human Genomes 3.雑誌名 Methods in molecular biology 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/978-1-4939-7768-0_8 有 本ープンアクセス 国際共著 | 2. 論文標題 Monitoring circulating tumor DNA revealed dynamic changes in KRAS status in patients with metastatic colorectal 3. 雑誌名 Oncotarget 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.18632/oncotarget.25309 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) | 2018年 6.最初と最後の頁 24398~24413 査読の有無 有 国際共著 |
| Analysis of Human Genomes 6.最初と最後の頁 3.雑誌名 6.最初と最後の頁 Methods in molecular biology 137~156 掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) 査読の有無 10.1007/978-1-4939-7768-0_8 有 オープンアクセス 国際共著 | 2.論文標題 Monitoring circulating tumor DNA revealed dynamic changes in KRAS status in patients with metastatic colorectal 3.雑誌名 Oncotarget 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.18632/oncotarget.25309 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 Alonso Sergio、Suzuki Koichi、Yamamoto Fumiichiro、Perucho Manuel | 2018年 6.最初と最後の頁 24398~24413 査読の有無 有 国際共著 4.巻 1766 |
| 3.雑誌名 Methods in molecular biology 6.最初と最後の頁 137~156 掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) 10.1007/978-1-4939-7768-0_8 査読の有無 有 オープンアクセス 国際共著 | 2. 論文標題 Monitoring circulating tumor DNA revealed dynamic changes in KRAS status in patients with metastatic colorectal 3. 雑誌名 Oncotarget 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.18632/oncotarget.25309 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1. 著者名 Alonso Sergio、Suzuki Koichi、Yamamoto Fumiichiro、Perucho Manuel 2. 論文標題 | 2018年 6 . 最初と最後の頁 24398~24413 査読の有無 有 国際共著 4 . 巻 1766 5 . 発行年 |
| Methods in molecular biology 137~156 掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) 査読の有無 10.1007/978-1-4939-7768-0_8 有 オープンアクセス 国際共著 | 2.論文標題 Monitoring circulating tumor DNA revealed dynamic changes in KRAS status in patients with metastatic colorectal 3.雑誌名 Oncotarget 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.18632/oncotarget.25309 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 Alonso Sergio、Suzuki Koichi、Yamamoto Fumiichiro、Perucho Manuel 2.論文標題 Methylation-Sensitive Amplification Length Polymorphism (MS-AFLP) Microarrays for Epigenetic | 2018年 6 . 最初と最後の頁 24398~24413 査読の有無 有 国際共著 4 . 巻 1766 5 . 発行年 |
| Methods in molecular biology 137~156 掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) 査読の有無 10.1007/978-1-4939-7768-0_8 有 オープンアクセス 国際共著 | 2.論文標題 Monitoring circulating tumor DNA revealed dynamic changes in KRAS status in patients with metastatic colorectal 3.雑誌名 Oncotarget 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.18632/oncotarget.25309 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 Alonso Sergio、Suzuki Koichi、Yamamoto Fumiichiro、Perucho Manuel 2.論文標題 Methylation-Sensitive Amplification Length Polymorphism (MS-AFLP) Microarrays for Epigenetic | 2018年 6 . 最初と最後の頁 24398~24413 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 1766 5 . 発行年 2018年 |
| 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/978-1-4939-7768-0_8 オープンアクセス 国際共著 | 2.論文標題 Monitoring circulating tumor DNA revealed dynamic changes in KRAS status in patients with metastatic colorectal 3.雑誌名 Oncotarget 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.18632/oncotarget.25309 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 Alonso Sergio、Suzuki Koichi、Yamamoto Fumiichiro、Perucho Manuel 2.論文標題 Methylation-Sensitive Amplification Length Polymorphism (MS-AFLP) Microarrays for Epigenetic Analysis of Human Genomes | 2018年 6 . 最初と最後の頁 24398~24413 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 1766 5 . 発行年 2018年 |
| 10.1007/978-1-4939-7768-0_8有オープンアクセス国際共著 | 2.論文標題 Monitoring circulating tumor DNA revealed dynamic changes in KRAS status in patients with metastatic colorectal 3.雑誌名 Oncotarget 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.18632/oncotarget.25309 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 Alonso Sergio、Suzuki Koichi、Yamamoto Fumiichiro、Perucho Manuel 2.論文標題 Methylation-Sensitive Amplification Length Polymorphism (MS-AFLP) Microarrays for Epigenetic Analysis of Human Genomes 3.雑誌名 | 2018年 6 . 最初と最後の頁 24398~24413 査読の有無 有 国際共著 4 . 巻 1766 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 |
| 10.1007/978-1-4939-7768-0_8有オープンアクセス国際共著 | 2.論文標題 Monitoring circulating tumor DNA revealed dynamic changes in KRAS status in patients with metastatic colorectal 3.雑誌名 Oncotarget 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.18632/oncotarget.25309 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 Alonso Sergio、Suzuki Koichi、Yamamoto Fumiichiro、Perucho Manuel 2.論文標題 Methylation-Sensitive Amplification Length Polymorphism (MS-AFLP) Microarrays for Epigenetic Analysis of Human Genomes 3.雑誌名 | 2018年 6 . 最初と最後の頁 24398~24413 査読の有無 有 国際共著 4 . 巻 1766 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 |
| 10.1007/978-1-4939-7768-0_8 有 オープンアクセス 国際共著 | 2.論文標題 Monitoring circulating tumor DNA revealed dynamic changes in KRAS status in patients with metastatic colorectal 3.雑誌名 Oncotarget 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.18632/oncotarget.25309 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 Alonso Sergio、Suzuki Koichi、Yamamoto Fumiichiro、Perucho Manuel 2.論文標題 Methylation-Sensitive Amplification Length Polymorphism (MS-AFLP) Microarrays for Epigenetic Analysis of Human Genomes 3.雑誌名 | 2018年 6 . 最初と最後の頁 24398~24413 査読の有無 有 国際共著 4 . 巻 1766 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 |
| 10.1007/978-1-4939-7768-0_8 有 オープンアクセス 国際共著 | 2.論文標題 Monitoring circulating tumor DNA revealed dynamic changes in KRAS status in patients with metastatic colorectal 3.雑誌名 Oncotarget 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.18632/oncotarget.25309 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 Alonso Sergio、Suzuki Koichi、Yamamoto Fumiichiro、Perucho Manuel 2.論文標題 Methylation-Sensitive Amplification Length Polymorphism (MS-AFLP) Microarrays for Epigenetic Analysis of Human Genomes 3.雑誌名 Methods in molecular biology | 2018年 6 . 最初と最後の頁 24398~24413 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 1766 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 137~156 |
| オープンアクセス 国際共著 | 2.論文標題 Monitoring circulating tumor DNA revealed dynamic changes in KRAS status in patients with metastatic colorectal 3.雑誌名 Oncotarget 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.18632/oncotarget.25309 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 Alonso Sergio、Suzuki Koichi、Yamamoto Fumiichiro、Perucho Manuel 2.論文標題 Methylation-Sensitive Amplification Length Polymorphism (MS-AFLP) Microarrays for Epigenetic Analysis of Human Genomes 3.雑誌名 Methods in molecular biology | 2018年 6 . 最初と最後の頁 24398~24413 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 1766 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 137~156 |
| | 2 . 論文標題 Monitoring circulating tumor DNA revealed dynamic changes in KRAS status in patients with metastatic colorectal 3 . 雑誌名 Oncotarget 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.18632/oncotarget.25309 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 Alonso Sergio、Suzuki Koichi、Yamamoto Fumiichiro、Perucho Manuel 2 . 論文標題 Methylation-Sensitive Amplification Length Polymorphism (MS-AFLP) Microarrays for Epigenetic Analysis of Human Genomes 3 . 雑誌名 Methods in molecular biology 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) | 2018年 6 . 最初と最後の頁 24398~24413 査読の有無 有 国際共著 4 . 巻 1766 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 137~156 |
| | 2 . 論文標題 Monitoring circulating tumor DNA revealed dynamic changes in KRAS status in patients with metastatic colorectal 3 . 雑誌名 Oncotarget 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10 . 18632/oncotarget . 25309 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 Alonso Sergio、Suzuki Koichi、Yamamoto Fumiichiro、Perucho Manuel 2 . 論文標題 Methylation-Sensitive Amplification Length Polymorphism (MS-AFLP) Microarrays for Epigenetic Analysis of Human Genomes 3 . 雑誌名 Methods in molecular biology 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) | 2018年 6 . 最初と最後の頁 24398~24413 査読の有無 有 国際共著 4 . 巻 1766 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 137~156 |
| | 2.論文標題 Monitoring circulating tumor DNA revealed dynamic changes in KRAS status in patients with metastatic colorectal 3.雑誌名 Oncotarget 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.18632/oncotarget.25309 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 Alonso Sergio、Suzuki Koichi、Yamamoto Fumiichiro、Perucho Manuel 2.論文標題 Methylation-Sensitive Amplification Length Polymorphism (MS-AFLP) Microarrays for Epigenetic Analysis of Human Genomes 3.雑誌名 Methods in molecular biology 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/978-1-4939-7768-0_8 | 2018年 6 . 最初と最後の頁 24398~24413 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 1766 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 137~156 査読の有無 有 |
| クーフフェノ じろ C はない に 太はクニノフェフ じろ / PM ## 「 | 2. 論文標題 Monitoring circulating tumor DNA revealed dynamic changes in KRAS status in patients with metastatic colorectal 3. 雑誌名 Oncotarget 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.18632/oncotarget.25309 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1. 著者名 Alonso Sergio、Suzuki Koichi、Yamamoto Fumiichiro、Perucho Manuel 2. 論文標題 Methylation-Sensitive Amplification Length Polymorphism (MS-AFLP) Microarrays for Epigenetic Analysis of Human Genomes 3. 雑誌名 Methods in molecular biology 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/978-1-4939-7768-0_8 | 2018年 6 . 最初と最後の頁 24398~24413 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 1766 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 137~156 査読の有無 有 |

| 1 . 著者名 Ichida Kosuke、Suzuki Koichi、Fukui Taro、Takayama Yuji、Kakizawa Nao、Watanabe Fumiaki、 Ishikawa Hideki、Muto Yuta、Kato Takaharu、Saito Masaaki、Futsuhara Kazushige、Miyakura | 4.巻 52 |
|---|--------------------------|
| Yasuyuki, Noda Hiroshi, Ohmori Tsukasa, Konishi Fumio, Rikiyama Toshiki | |
| 2.論文標題 Overexpression of satellite alpha transcripts leads to chromosomal instability via segregation errors at specific chromosomes | 5.発行年 2018年 |
| 3.雑誌名 International Journal of Oncology | 6.最初と最後の頁 1685~1693 |
| 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.3892/ijo.2018.4321 | 査読の有無 有 |
| オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) | 国際共著 |
| 1 . 著者名 Yuji Takayama, Koichi Suzuki, Yuta Muto, Kosuke Ichida, Taro Fukui, Nao Kakizawa, Hideki Ishikawa, Fumiaki Watanabe, Fumi Hasegawa, Masaaki Saito, Shingo Tsujinaka, Kazushige Futsuhara, Yasuyuki Miyakura, Hiroshi Noda, Fumio Konishi, Toshiki Rikiyama | 4.巻 9 |
| 2.論文標題 Monitoring circulating tumor DNA revealed dynamic changes in KRAS status in patients with metastatic colorectal | 5 . 発行年 2018年 |
| 3.雑誌名 Oncotarget | 6.最初と最後の頁 24398~24413 |
| 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.18632/oncotarget.25309 | 査読の有無 有 |
| オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である) | 国際共著 |
| 1 . 著者名 Alonso Sergio、Suzuki Koichi、Yamamoto Fumiichiro、Perucho Manuel | 4.巻 1766 |
| 2.論文標題 Methylation-Sensitive Amplification Length Polymorphism (MS-AFLP) Microarrays for Epigenetic Analysis of Human Genomes | 5 . 発行年 2018年 |
| 3. 雑誌名 Methods in molecular biology | 6.最初と最後の頁 137~156 |
| 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/978-1-4939-7768-0_8 | 査読の有無有 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 |
| 1 . 著者名 Ichida Kosuke、Suzuki Koichi、Fukui Taro、Takayama Yuji、Kakizawa Nao、Watanabe Fumiaki、 Ishikawa Hideki、Muto Yuta、Kato Takaharu、Saito Masaaki、Futsuhara Kazushige、Miyakura Yasuyuki、Noda Hiroshi、Ohmori Tsukasa、Konishi Fumio、Rikiyama Toshiki | 4.巻 52 |
| 2.論文標題 Overexpression of satellite alpha transcripts leads to chromosomal instability via segregation errors at specific chromosomes | 5 . 発行年 2018年 |
| 3 . 雑誌名 International Journal of Oncology | 6.最初と最後の頁 1685~1693 |
| 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.3892/ijo.2018.4321 | 査読の有無 有 |
| オープンアクセス | 国際共著 |

| 10.3892/ol.2017.6338 有 | | |
|--|--|---|
| (Add Season Rook Node Hiroshi, Watanabe Funiaki, Ichida Kosuka, Suzuki Koichi, Rikiyana Toshiki 42 2. 論文程度 A High Abdominal Aortic Calcification Score on CT is a Risk Factor for Postoperative Pencreatic Pistula in Elder Iy Patients Undergoing Pancreat Icoducobenectory 1 (1774 | 1.著者名 | 4 . 巻 |
| 2. 論文権語 A High Abdominal Aortic Calcification Score on CT is a Risk Factor for Postoperative Pancreatic Fistula in Elderly Patients Undergoing Pancreaticoducdencetosy Intellatin In Elderly Patients Undergoing Pancreaticoducdencetosy Shift Sacroperative Pancreatic State Stat | | _ |
| A High Abdominal Aortic Calcification Score on CT is a Risk Factor for Postoperative Pancreatic Fistula in Elderly Patients Undergoing Pancreaticoduodenectory 3. 熱話名 ***Nortid Journal of Surgery** 5. 最初と電視の頁 1129-1137 M報道文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) 1. 素者名 **Sancta Yuji, Noda Hiroshi, Endo Yuhei, Kakizawa Nao, Ichida Kosuke, Natanabe Funiaki, Kato Takaharu, Niyakura Yasuyuki, Suzuki Koichi, Rikiyama Toshiki 2. 詩文報題 7. カープンアクセス 1. 素者名 **Sancta Yuji, Noda Hiroshi, Endo Yuhei, Kakizawa Nao, Ichida Kosuke, Natanabe Funiaki, Kato Takaharu, Niyakura Yasuyuki, Suzuki Koichi, Rikiyama Toshiki 2. 詩文報題 7. カープンアクセス 1. 表者名 **Nortid Journal of Gastrointestinal Choology Matanabaru, Huyakura Yasuyuki, Suzuki Koichi, Rikiyama Toshiki 7. カープンアクセス 7. カープンアクセスとしている(また、その予定である) 1. 表者名 **Nortid Journal of Gastrointestinal Choology Matanabaru, Hasagama Funi, Watanabe Funiaki, Kaneda Yuji, Kikugama Rao, Muto Yuta, Kato Takaharu, Hasagama Funi, Watanabe Funiaki, Kaneda Yuji, Kikugama Rao, Muto Yuta, Kato Takaharu, Hasagama Funi, Watanabe Funiaki, Kaneda Yuji, Kikugama Rao, Muto Yuta, Kato Takaharu, Hasagama Funi, Watanabe Funiaki, Kaneda Yuji, Kikugama Rao, Muto Yuta, Kato Takaharu, Hasagama Funi, Watanabe Funiaki, Kaneda Yuji, Kikugama Rina, Saito Masaaki, Tsujinaka Shingo, Fusuhara Kazushige, Hiyakura Yasuyuki, Noda Hiroshi, Kiyozaki Hirokazu, Rikiyama 5. 飛行年 2017年 2017 | Nakizawa Nau, Noua III osiii, watanabe rumiaki, iciiida Nosuke, Suzuki Noiciii, Kikiyama Tosiiiki | 72 |
| A High Abdominal Aortic Calcification Score on CT is a Risk Factor for Postoperative Pancreatic Fistula in Elderly Patients Undergoing Pancreaticoduodenectory 3. 熱話名 ***Nortid Journal of Surgery** 5. 最初と電視の頁 1129-1137 M報道文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) 1. 素者名 **Sancta Yuji, Noda Hiroshi, Endo Yuhei, Kakizawa Nao, Ichida Kosuke, Natanabe Funiaki, Kato Takaharu, Niyakura Yasuyuki, Suzuki Koichi, Rikiyama Toshiki 2. 詩文報題 7. カープンアクセス 1. 素者名 **Sancta Yuji, Noda Hiroshi, Endo Yuhei, Kakizawa Nao, Ichida Kosuke, Natanabe Funiaki, Kato Takaharu, Niyakura Yasuyuki, Suzuki Koichi, Rikiyama Toshiki 2. 詩文報題 7. カープンアクセス 1. 表者名 **Nortid Journal of Gastrointestinal Choology Matanabaru, Huyakura Yasuyuki, Suzuki Koichi, Rikiyama Toshiki 7. カープンアクセス 7. カープンアクセスとしている(また、その予定である) 1. 表者名 **Nortid Journal of Gastrointestinal Choology Matanabaru, Hasagama Funi, Watanabe Funiaki, Kaneda Yuji, Kikugama Rao, Muto Yuta, Kato Takaharu, Hasagama Funi, Watanabe Funiaki, Kaneda Yuji, Kikugama Rao, Muto Yuta, Kato Takaharu, Hasagama Funi, Watanabe Funiaki, Kaneda Yuji, Kikugama Rao, Muto Yuta, Kato Takaharu, Hasagama Funi, Watanabe Funiaki, Kaneda Yuji, Kikugama Rao, Muto Yuta, Kato Takaharu, Hasagama Funi, Watanabe Funiaki, Kaneda Yuji, Kikugama Rina, Saito Masaaki, Tsujinaka Shingo, Fusuhara Kazushige, Hiyakura Yasuyuki, Noda Hiroshi, Kiyozaki Hirokazu, Rikiyama 5. 飛行年 2017年 2017 | | |
| Fistula in Elderly Patients Undergoing Pancreaticoduodenectory 3 . 機器名 World Journal of Surgery 5 . 最初と関係の頁 1129~1137 1137 1137 1137 1137 1137 1137 1137 | 2 . 論文標題 | 5.発行年 |
| Fistula in Elderly Patients Undergoing Pancreaticoduodenectory 3 . 機器名 World Journal of Surgery 5 . 最初と関係の頁 1129~1137 1137 1137 1137 1137 1137 1137 1137 | A High Abdominal Aortic Calcification Score on CT is a Risk Factor for Postoperative Pancreatic | 2017年 |
| 3. 熱社名 foorld Journal of Surgery 指摘論文のDOI (デジタルオプジェクト識例子) 1. 著名名 Kaneda Yuji, Noda Hiroshi, Ende Yuhei, Kakizawa Nao, Ichida Kosuke, Natanabe Funiaki, Kato Takaharu, Miyakura Yasuyuki, Suzuki Koichi, Rikiyama Toshiki 2. 論文指題 forld Journal of Gastrointestinal Oncology おープンアクセス 「最名名 Koneda Yuji, Noda Hiroshi, Ende Yuhei, Kakizawa Nao, Ichida Kosuke, Natanabe Funiaki, Kato Takaharu, Miyakura Yasuyuki, Suzuki Koichi, Rikiyama Toshiki 2. 論文指題 forld Journal of Gastrointestinal Oncology 「表述の有論 有 オープンアクセス 「表述名」 Koneda Yuji, Kakizawa Nao, Muto Yuta, Kato Takaharu, Basegawa Funi, Watanabe Funiaki, Kaneda Yuji, Kikugawa Rina, Saito Masaaki, Tsujinaka Shingo, Futsuhara Kazushige, Miyakura Yasuyuki, Noda Hiroshi, Kiyozaki Hirokazu, Rikiyama Significance of the Difference in the Size of Liver Tumors in the Management of Patients with Colorectal Liver Watastases J. 著名名 Suzuki Koichi, Muto Yuta, Ichida Kosuke, Fukui Taro, Takayama Yuji, Kakizawa Nao, Kato Takaharu, Pasagawa Funi, Watanabe Funiaki, Kaneda Vuji, Kikugawa Rina, Saito Masaaki, Tsujinaka Shingo, Futsuhara Kazushige, Miyakura Yasuyuki, Noda Hiroshi, Kiyozaki Hirokazu, Riiyama J. 美名名 Suzuki Koichi, Muto Yuta, Ichida Kosuke, Fukui Taro, Takayama Yuji, Kakizawa Nao, Kato Takaharu, Pasagawa Funi, Watanabe Funiaki, Kaneda Vuji, Kikukawa Rina, Saito Masaaki, Tsujinaka Shingo, Futsuhara Kazushige, Riyaki Kayawa Kina, Saito Masaaki, Tsujinaka Shingo, Futsuhara Kazushige, Riyaki Kayawa Kina, Saito Masaaki, Tsujinaka Shingo, Futsuhara Kazushige, Riyaki Kayawa Kina, Saito Masaaki, Tsujinaka Shingo, Futsuhara Kazushige, Riyaki Kayawa Kina, Saito Masaaki, Tsujinaka Shingo, Futsuhara Kazushige, Takata Gasmu, Noda Hiroshi, Miyakura Yasuyuki, Kiyozaki Hirokazu, Kayawa Kina, Saito Masaaki, Tsujinaka Shingo, Futsuhara Kazushige, Takata Gasmu, Noda Hiroshi, Miyakura Yasuyuki, Kiyozaki Hirokazu, Kayawa Kina, Saito Masaaki, Tsujinaka Shingo, Futsuhara Kazushige, Takata Gasmu, Noda Hiroshi, Miyakura Yasuyuki, Kiyozaki Hirokazu, Kayawa Kina, Saito Masaaki, Tsujinaka Shingo, Fut | | 2017 |
| 接動論文のDOI(デジタルオブジェクト機例子) 10.1007/s00208-017-4240-2 オープンアクセス オープンアクセスフにはない、又はオープンアクセスが回義 1. 著名名 Kaneda Viji、Koda Hiroshi、Endo Yuhei、Kakizawa Nao、Ichida Kosuke、Watanabe Funiaki、Kato 1. 著名名 Kaneda Viji、Koda Hiroshi、Endo Yuhei、Kakizawa Nao、Ichida Kosuke、Watanabe Funiaki、Kato 2. 語文概器 En Sloc pancreaticoducdenectomy and right hemicolectomy for locally advanced right-sided colon 2017年 2017年 En Sloc pancreaticoducdenectomy and right hemicolectomy for locally advanced right-sided colon 2017年 2017年 En Sloc pancreaticoducdenectomy and right hemicolectomy for locally advanced right-sided colon 2017年 2017年 En Sloc pancreaticoducdenectomy and right hemicolectomy for locally advanced right-sided colon 2017年 2017年 En Sloc pancreaticoducdenectomy and right hemicolectomy for locally advanced right-sided colon 2017年 2017年 En Sloc place of Gastrointestinal Oncology 1. 著名名 オープンアクセス 1. 著名名 Signiticance of the Difference in the Size of Liver Tumors in the Wanagement of Patients with 2017年 | | |
| 指数論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 1. 著名名 「Latina Kosuke, Suzuki Kolichi, Fukui Taro, Takayara Yuji, Kakizawa Nao, Mito Yuta, Kato Toshiki Shingo, Futsuhara Kazushige, Miyakura Yasuyuki, Noda Hiroshi, Fukui Taro, Takayara Yuji, Kikugawa Rio, Saito Masaaki, Tsujinaka Shingo, Futsuhara Kazushige, Miyakura Yasuyuki, Suzuki Kolichi, Mito Yuta, Kikugawa Rio, Saito Masaaki, Tsujinaka Joshiki Saiga Hasia Saito Masaaki, Tsujinaka Joshiki Suzuki Kolichi, Rikiyara Tuji, Kikugawa Rioa, Saito Masaaki, Tsujinaka Shingo, Futsuhara Kazushige, Miyakura Yasuyuki, Noda Hiroshi, Kiyozaki Hirokazu, Rikiyara Significance of the Difference in the Size of Liver Tumors in the Management of Patients with Coloroctal Liver Metastases Journal of Molecular and Genetic Medicine 1. 著名名 Journal of Molecular and Genetic Medicine 1. 著名名 Journal of Molecular and Senetic Medicine 2. 章文程題 Suzuki Kotichi, Muto Yuta, Ichida Kosuke, Fukui Taro, Takayana Yuji, Kikugawa Rina, Saito Masaaki, Tsujinaka Shingo, Futsuhara Kazushige, Miyakura Yasuyuki, Noda Hiroshi, Kiyozaki Hirokazu, Rikiyana Toshiki Coloroctal Liver Metastases Journal of Molecular and Genetic Medicine 1. 著名名 Journal of Molecular and Senetic Medicine 2. 章文程題 Journal of Molecular and Senetic Medicine 3. 最終語名 Journal of Molecular and Senetic Medicine 4. 卷 14. 卷 14. 卷 15. 飛行母 16. 最初已最後の頁 17. 1727月 | 3.雑誌名 | 6.最初と最後の負 |
| 指数論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 1. 著名名 「Latina Kosuke, Suzuki Kolichi, Fukui Taro, Takayara Yuji, Kakizawa Nao, Mito Yuta, Kato Toshiki Shingo, Futsuhara Kazushige, Miyakura Yasuyuki, Noda Hiroshi, Fukui Taro, Takayara Yuji, Kikugawa Rio, Saito Masaaki, Tsujinaka Shingo, Futsuhara Kazushige, Miyakura Yasuyuki, Suzuki Kolichi, Mito Yuta, Kikugawa Rio, Saito Masaaki, Tsujinaka Joshiki Saiga Hasia Saito Masaaki, Tsujinaka Joshiki Suzuki Kolichi, Rikiyara Tuji, Kikugawa Rioa, Saito Masaaki, Tsujinaka Shingo, Futsuhara Kazushige, Miyakura Yasuyuki, Noda Hiroshi, Kiyozaki Hirokazu, Rikiyara Significance of the Difference in the Size of Liver Tumors in the Management of Patients with Coloroctal Liver Metastases Journal of Molecular and Genetic Medicine 1. 著名名 Journal of Molecular and Genetic Medicine 1. 著名名 Journal of Molecular and Senetic Medicine 2. 章文程題 Suzuki Kotichi, Muto Yuta, Ichida Kosuke, Fukui Taro, Takayana Yuji, Kikugawa Rina, Saito Masaaki, Tsujinaka Shingo, Futsuhara Kazushige, Miyakura Yasuyuki, Noda Hiroshi, Kiyozaki Hirokazu, Rikiyana Toshiki Coloroctal Liver Metastases Journal of Molecular and Genetic Medicine 1. 著名名 Journal of Molecular and Senetic Medicine 2. 章文程題 Journal of Molecular and Senetic Medicine 3. 最終語名 Journal of Molecular and Senetic Medicine 4. 卷 14. 卷 14. 卷 15. 飛行母 16. 最初已最後の頁 17. 1727月 | World Journal of Surgery | 1129 ~ 1137 |
| ### 1.007/s00268-017-4240-z | c. ca. go.y | |
| ### 1.007/s00268-017-4240-z | | |
| ### 1.007/s00268-017-4240-z | | |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1. 業者名 Kaneda Yuji、Noda Hiroshi、Endo Yuhei、Kakizawa Nao、Chida Kosuke、Watanabe Funiaki、Kato Takaharu、Miyakura Yasuyuki、Suzuki Koichi、Rikiyama Toshiki 2. 論文程題 En bloc pancreaticoduodenectomy and right hemicolectomy for locally advanced right-sided colon cancer 3. 縁動名 World Journal of Gastrointestinal Oncology 372 - 372 掲載論文のDOI(デジタルオプシェクト規別子) 10. 4251/wjgo、vo. ig. 372 オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1. 業者名 Ichida Kosuke、Suzuki Koichi、Fukui Taro、Takayama Yuji、Kakizawa Nao、Muto Yuta、Kato Takaharu、Hasegawa Funi、Watanabe Funiaki、Kaneda Yuji、Kikugawa Rina、Saito Masaaki、Tsujinaka Shingo、Futuhara Kazushige、Miyakura Yasuyuki、Noda Hiroshi、Kiyozaki Hirokazu、Rikiyama Toshiki 2. 論文程題 Significance of the Difference in the Size of Liver Tumors in the Wanagement of Patients with Colorectal Liver Metastases Journal of Molecular and Genetic Medicine 1. 業者名 Journal of Molecular and Genetic Medicine 3. 縁越名 Journal of Molecular and Genetic Medicine 4. き 10. 4. き 11. を表名 Suzuki Koichi、Muto Yuta、Chida Kosuke、Fukui Taro、Takayama Yuji、Kakizawa Nao、Chida Kosuke、Watanabe Funiaki、Kaneda Yuji、Kikugawa Funia、Watanabe Funiaki、Kaneda Yuji、Kikugawa Rina、Saito Masaaki、Tsujinaka Shingo、Futuhara Kazushiga, Jakata Osamu、Noda Hiroshi、Miyakura Yasuyuki、Kiyozaki Hirokazu、Konishi Funio、Rikiyawa Toshiki 2. 論文程題 Morphological response contributes to patient selection for rescue liver resection in chemotherapy patients with initially un-resectable colorectal liver metastasis 4. き 14. き 14. き 15. 発行年 2017年 | 掲載論文のDOI(デジタルオフジェクト識別子) | 査読の有無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1. 業者名 Kaneda Yuji、Noda Hiroshi、Endo Yuhei、Kakizawa Nao、Chida Kosuke、Watanabe Funiaki、Kato Takaharu、Miyakura Yasuyuki、Suzuki Koichi、Rikiyama Toshiki 2. 論文程題 En bloc pancreaticoduodenectomy and right hemicolectomy for locally advanced right-sided colon cancer 3. 縁動名 World Journal of Gastrointestinal Oncology 372 - 372 掲載論文のDOI(デジタルオプシェクト規別子) 10. 4251/wjgo、vo. ig. 372 オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1. 業者名 Ichida Kosuke、Suzuki Koichi、Fukui Taro、Takayama Yuji、Kakizawa Nao、Muto Yuta、Kato Takaharu、Hasegawa Funi、Watanabe Funiaki、Kaneda Yuji、Kikugawa Rina、Saito Masaaki、Tsujinaka Shingo、Futuhara Kazushige、Miyakura Yasuyuki、Noda Hiroshi、Kiyozaki Hirokazu、Rikiyama Toshiki 2. 論文程題 Significance of the Difference in the Size of Liver Tumors in the Wanagement of Patients with Colorectal Liver Metastases Journal of Molecular and Genetic Medicine 1. 業者名 Journal of Molecular and Genetic Medicine 3. 縁越名 Journal of Molecular and Genetic Medicine 4. き 10. 4. き 11. を表名 Suzuki Koichi、Muto Yuta、Chida Kosuke、Fukui Taro、Takayama Yuji、Kakizawa Nao、Chida Kosuke、Watanabe Funiaki、Kaneda Yuji、Kikugawa Funia、Watanabe Funiaki、Kaneda Yuji、Kikugawa Rina、Saito Masaaki、Tsujinaka Shingo、Futuhara Kazushiga, Jakata Osamu、Noda Hiroshi、Miyakura Yasuyuki、Kiyozaki Hirokazu、Konishi Funio、Rikiyawa Toshiki 2. 論文程題 Morphological response contributes to patient selection for rescue liver resection in chemotherapy patients with initially un-resectable colorectal liver metastasis 4. き 14. き 14. き 15. 発行年 2017年 | 10.1007/s00268-017-4240-z | 有 |
| 1 著者名 Kaneda Viji, Noda Hiroshi, Endo Yuhei, Kakizawa Nao, Ichida Kosuke, Natanabe Funiaki, Kato Takaharu, Miyakura Yasuyuki, Suzuki Koichi, Rikiyama Toshiki 2 論文理論 En bloc pancreaticoduodenectomy and right hemicolectomy for locally advanced right-sided colon cancer 3. 創註名 World Journal of Gastrointestinal Oncology 日本 | 1811/881/888288 817 1218 2 | 13 |
| 1 著者名 Kaneda Viji, Noda Hiroshi, Endo Yuhei, Kakizawa Nao, Ichida Kosuke, Natanabe Funiaki, Kato Takaharu, Miyakura Yasuyuki, Suzuki Koichi, Rikiyama Toshiki 2 論文理論 En bloc pancreaticoduodenectomy and right hemicolectomy for locally advanced right-sided colon cancer 3. 創註名 World Journal of Gastrointestinal Oncology 日本 | + | 国際共 業 |
| 1 ・著名名 Kaneda Yuji、Noda Hiroshi、Endo Yuhei、Kakizawa Nao、Ichida Kosuke、Watanabe Funiaki、Kato Takaharu、Miyakura Yasuyuki、Suzuki Koichi、Rikiyama Toshiki 2 ・ | | 国际 共者 |
| 1 ・著名名 Kaneda Yuji、Noda Hiroshi、Endo Yuhei、Kakizawa Nao、Ichida Kosuke、Watanabe Funiaki、Kato Takaharu、Miyakura Yasuyuki、Suzuki Koichi、Rikiyama Toshiki 2 ・ | オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 ―――――――――――――――――――――――――――――――――――― | - |
| Xaneda Yuji, Noda Hiroshi, Endo Yuhei, Kakizawa Nao, Ichida Kosuke, Watanabe Funiaki, Kato Takaharu, Miyakura Yasuyuki, Suzuki Koichi, Rikiyama Toshiki 5. 発行年 | | |
| Xaneda Yuji, Noda Hiroshi, Endo Yuhei, Kakizawa Nao, Ichida Kosuke, Watanabe Funiaki, Kato Takaharu, Miyakura Yasuyuki, Suzuki Koichi, Rikiyama Toshiki 5. 発行年 | 4 *** | 4 ** |
| Takaharu、Miyakura Yasuyuki、Suzuki Koichi、Rikiyama Toshiki 2 . 論文理題 En bloep pancreaticoduodenectomy and right hemicolectomy for locally advanced right-sided colon cancer 3 . 雑誌名 World Journal of Sastrointestinal Oncology 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.4251/wigo.v9.19.372 第一プンアクセス 1 . 著名名 Ichida Kosuke、Suzuki Koichi、Fukui Taro、Takayama Yuji、Kakizawa Nao、Muto Yuta、Kato Takaharu、Hasegawa Fumi、Watanabe Fumiaki、Kaneda Yuji、Kikugawa Rina、Saito Masaaki、Tsujinaka Shingo、Futsuhara Kazushige、Miyakura Yasuyuki、Noda Hiroshi、Kiyozaki Hirokazu、Rikiyama Toshiki 2 . 論文標題 Significance of the Difference in the Size of Liver Tumors in the Management of Patients with Colorectal Liver Metastases 3 . 雑誌名 Journal of Molecular and Genetic Medicine 1 . 著名名 Suzuki Koichi、Muto Yuta、Ichida Kosuke、Fukui Taro、Takayama Yuji、Kakizawa Nao、Kato Iakaharu、Hasegawa Fumi、Watanabe Fumiaki、Kaneda Yuji、Kikugawa Rina、Saito Masaaki、Tsujinaka Shingo、Futsuhara Kazushige、Miyakura Yasuyuki Kukuawa Rina、Saito Masaaki、Tsujinaka Takaharu、Hasegawa Fumi、Watanabe Fumiaki Kaneda Yuji、Kukuawa Rina、Saito Masaaki, Tsujinaka Shingo、Futsuhara Kazushige、Takata Samu, Noda Hiroshi、Miyakura Yasuyuki、Kiyozaki Hirokazu, Konishi Fumia、Rikyama Toshiki Morphological response contributes to patient selection for rescue liver resection in Chemotherapy patients with initiality un-resectable coloractal liver metastasis 3 . 雅誌名 Oncology Letters 4 . 巻 14 . 巻 15 . 発行年 2017年 | 1.者者名 | |
| Takaharu, Miyakura Yasuyuki, Suzuki Koichi, Rikiyama Toshiki 2 節文 論文理語 En bloc pancreaticoduodenectomy and right hemicolectomy for locally advanced right-sided colon cancer 3 . 雑誌名 World Journal of Gastrointestinal Oncology 超識なの001 (デシタルオブジェクト識別子) 10.4251/wigo.vg.ig.x72 本ープンアクセス 国際共著 イーブンアクセス 国際共著 イーブンアクセスとしている(また、その予定である) 本ーグンアクセスとしている(また、その予定である) 本ーグンアクセスといる(また、その予定である) 本ーグンアクセスといる(また、その予定である) 本ーグンアクセス 日本は Kosuke、Suzuki Koichi, Fukui Taro, Takayama Yuji, Kikugawa Rina, Saito Masaaki, Tsujinaka Shingo, Futsuhara Kazushige, Miyakura Yasuyuki, Noda Hiroshi, Kiyozaki Hirokazu, Rikiyama Toshiki 2 . 論文根語 Journal of Molecular and Genetic Medicine 本ーグンアクセス 日本が表現の表現の表現の表現の表現の表現の表現の表現の表現の表現の表現の表現の表現の表 | Kaneda Yuji, Noda Hiroshi, Endo Yuhei, Kakizawa Nao, Ichida Kosuke, Watanabe Fumiaki, Kato | 9 |
| 2 . 論文標題 En bloc pancreaticoduodenectomy and right hemicolectomy for locally advanced right-sided colon 2017年 En bloc pancreaticoduodenectomy and right hemicolectomy for locally advanced right-sided colon 2017年 6 . 最初と最後の頁 372 - 372 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10 . 老者名 Lotida Kosuke, Suzuki Koichi, Fukui Taro, Takayama Yuji, Kakizawa Nao, Muto Yuta, Kato Takaharu, Hasegawa Fumi, Watanabe Fumiaki, Kaneda Yuji, Kikugawa Rina, Saito Masaaki, Tsujinaka Shingo, Futsuhara Kazushige, Miyakura Yasuyuki, Noda Hiroshi, Kiyozaki Hirokazu, Rikiyama Toshiki 2 . 論文種題 Significance of the Difference in the Size of Liver Tumors in the Management of Patients with Colorectal Liver Metastases 3 . 雜誌名 Journal of Molecular and Genetic Medicine ################################### | | |
| En bloc pancreaticoduodenectomy and right hemicolectomy for locally advanced right-sided colon cancer and cancer 3 . 雑誌名 (6 . 最初と最後の頁 372 - 372 | | F 38/-/- |
| ancer and set of Gastrointestinal Oncology | | |
| ancer and set of Gastrointestinal Oncology | En bloc pancreaticoduodenectomy and right hemicolectomy for locally advanced right-sided colon | 2017年 |
| 3.雑誌名 World Journal of Gastrointestinal Oncology | , , , , | |
| World Journal of Gastrointestinal Oncology 372~372 重読の有無 10.4251/wjgo.v3.i9.372 有 1.4251/wjgo.v3.i9.372 重読の有無 有 1.4251/wjgo.v3.i9.372 | | 6 是知と皇後の百 |
| 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 1. そ名名 というには、 その予定である) 1. 著名名 というには、 その予定である) 2. 論文種題 Significance of the Difference in the Size of Liver Tumors in the Management of Patients with Colorectal Liver Metastases 3. 雑誌名 Journal of Molecular and Genetic Medicine 1. 著名名 オープンアクセス 1. 著名名 メープンアクセスとしている(また、その予定である) 3. 雑誌名 カープンアクセスとしている(また、その予定である) 1. 著名名 メープンアクセスとしている(また、その予定である) 1. 著名名 メープンアクセスとしている。 「我はは Soamu、Noda Hiroshi、 Miyakura Yasuyuki、 Kiyozaki Hirokazu、 Kinyama Toshiki 2. 論文種題 Morphological response contributes to patient selection for rescue liver resection in chemotherapy patients with initially un-resectable colorectal liver metastasis Noncology Letters 4. 巻 スープンアクセス 5. 発行年 スープンアクセス 6. 最初と最後の頁 1491 – 1499 | ** *** * * | |
| 10.4251/wjgo.v9.i9.372 有 オープンアクセス コープンアクセスとしている(また、その予定である) コ際共著 にいはる Kosuke、 Suzuki Koichi、 Fukui Taro、 Takayama Yuji、 Kaki zawa Nao、 Muto Yuta、 Kato Takaharu、 Hasegawa Fumi、 Watanabe Fumiaki、 Kaneda Yuji、 Kikugawa Rina、 Saito Masaaki、 Tsujinaka Shingo、 Futsuhara Kazushige、 Miyakura Yasuyuki、 Noda Hiroshi、 Kiyozaki Hirokazu、 Rikiyama Toshiki コ いまり 標準 では、 Watanabe Fumiaki、 Kaneda Yuji、 Kikugawa Rina、 Saito Masaaki、 Tsujinaka Shingo、 Futsuhara Kazushige、 Miyakura Yasuyuki、 Noda Hiroshi、 Kiyozaki Hirokazu、 Rikiyama Toshiki コ いまり 標準 では、 Watanabe Fumiaki、 Kaneda Yuji、 Kikugawa Rina、 Saito Masaaki、 Tsujinaka Journal of Molecular and Genetic Medicine コ いまり アクセス を表している(また、その予定である) コ ・著名名 Suzuki Koichi、 Muto Yuta、 Ichida Kosuke、 Fukui Taro、 Takayama Yuji、 Kakizawa Nao、 Kato Takaharu、 Hasegawa Fumi、 Watanabe Fumiaki、 Kaneda Yuji、 Kikukawa Rina、 Saito Masaaki、 Tsujinaka Shingo、 Futsuhara Kazushige、 Takata Osamu、 Noda Hiroshi、 Miyakura Yasuyuki、 Kiyozaki Hirokazu、 Konishi Fumio、 Rikiyama Toshiki コ いまけに対している(また、その予定である) コ ・著名名 Suzuki Koichi、 Muto Yuta、 Ichida Kosuke、 Fukui Taro、 Takayama Yuji、 Kakizawa Nao、 Kato Takaharu、 Hasegawa Fumi、 Watanabe Fumiaki、 Kaneda Yuji、 Kikukawa Rina、 Saito Masaaki、 Tsujinaka Shingo、 Futsuhara Kazushige、 Takata Osamu、 Noda Hiroshi、 Miyakura Yasuyuki、 Kiyozaki Hirokazu、 Konishi Fumio、 Rikiyama Toshiki コ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ | World Journal of Gastrointestinal Oncology | 372 ~ 372 |
| 10.4251/wjgo.v9.i9.372 有 オープンアクセス コープンアクセスとしている(また、その予定である) コ際共著 にいはる Kosuke、 Suzuki Koichi、 Fukui Taro、 Takayama Yuji、 Kaki zawa Nao、 Muto Yuta、 Kato Takaharu、 Hasegawa Fumi、 Watanabe Fumiaki、 Kaneda Yuji、 Kikugawa Rina、 Saito Masaaki、 Tsujinaka Shingo、 Futsuhara Kazushige、 Miyakura Yasuyuki、 Noda Hiroshi、 Kiyozaki Hirokazu、 Rikiyama Toshiki コ いまり 標準 では、 Watanabe Fumiaki、 Kaneda Yuji、 Kikugawa Rina、 Saito Masaaki、 Tsujinaka Shingo、 Futsuhara Kazushige、 Miyakura Yasuyuki、 Noda Hiroshi、 Kiyozaki Hirokazu、 Rikiyama Toshiki コ いまり 標準 では、 Watanabe Fumiaki、 Kaneda Yuji、 Kikugawa Rina、 Saito Masaaki、 Tsujinaka Journal of Molecular and Genetic Medicine コ いまり アクセス を表している(また、その予定である) コ ・著名名 Suzuki Koichi、 Muto Yuta、 Ichida Kosuke、 Fukui Taro、 Takayama Yuji、 Kakizawa Nao、 Kato Takaharu、 Hasegawa Fumi、 Watanabe Fumiaki、 Kaneda Yuji、 Kikukawa Rina、 Saito Masaaki、 Tsujinaka Shingo、 Futsuhara Kazushige、 Takata Osamu、 Noda Hiroshi、 Miyakura Yasuyuki、 Kiyozaki Hirokazu、 Konishi Fumio、 Rikiyama Toshiki コ いまけに対している(また、その予定である) コ ・著名名 Suzuki Koichi、 Muto Yuta、 Ichida Kosuke、 Fukui Taro、 Takayama Yuji、 Kakizawa Nao、 Kato Takaharu、 Hasegawa Fumi、 Watanabe Fumiaki、 Kaneda Yuji、 Kikukawa Rina、 Saito Masaaki、 Tsujinaka Shingo、 Futsuhara Kazushige、 Takata Osamu、 Noda Hiroshi、 Miyakura Yasuyuki、 Kiyozaki Hirokazu、 Konishi Fumio、 Rikiyama Toshiki コ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ | | |
| 10.4251/wjgo.v9.i9.372 有 オープンアクセス コープンアクセスとしている(また、その予定である) コ際共著 にいはる Kosuke、 Suzuki Koichi、 Fukui Taro、 Takayama Yuji、 Kaki zawa Nao、 Muto Yuta、 Kato Takaharu、 Hasegawa Fumi、 Watanabe Fumiaki、 Kaneda Yuji、 Kikugawa Rina、 Saito Masaaki、 Tsujinaka Shingo、 Futsuhara Kazushige、 Miyakura Yasuyuki、 Noda Hiroshi、 Kiyozaki Hirokazu、 Rikiyama Toshiki コ いまり 標準 では、 Watanabe Fumiaki、 Kaneda Yuji、 Kikugawa Rina、 Saito Masaaki、 Tsujinaka Shingo、 Futsuhara Kazushige、 Miyakura Yasuyuki、 Noda Hiroshi、 Kiyozaki Hirokazu、 Rikiyama Toshiki コ いまり 標準 では、 Watanabe Fumiaki、 Kaneda Yuji、 Kikugawa Rina、 Saito Masaaki、 Tsujinaka Journal of Molecular and Genetic Medicine コ いまり アクセス を表している(また、その予定である) コ ・著名名 Suzuki Koichi、 Muto Yuta、 Ichida Kosuke、 Fukui Taro、 Takayama Yuji、 Kakizawa Nao、 Kato Takaharu、 Hasegawa Fumi、 Watanabe Fumiaki、 Kaneda Yuji、 Kikukawa Rina、 Saito Masaaki、 Tsujinaka Shingo、 Futsuhara Kazushige、 Takata Osamu、 Noda Hiroshi、 Miyakura Yasuyuki、 Kiyozaki Hirokazu、 Konishi Fumio、 Rikiyama Toshiki コ いまけに対している(また、その予定である) コ ・著名名 Suzuki Koichi、 Muto Yuta、 Ichida Kosuke、 Fukui Taro、 Takayama Yuji、 Kakizawa Nao、 Kato Takaharu、 Hasegawa Fumi、 Watanabe Fumiaki、 Kaneda Yuji、 Kikukawa Rina、 Saito Masaaki、 Tsujinaka Shingo、 Futsuhara Kazushige、 Takata Osamu、 Noda Hiroshi、 Miyakura Yasuyuki、 Kiyozaki Hirokazu、 Konishi Fumio、 Rikiyama Toshiki コ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ | | |
| 10.4251/wjgo.v9.i9.372 有 オープンアクセス コープンアクセスとしている(また、その予定である) コ際共著 にいはる Kosuke、 Suzuki Koichi、 Fukui Taro、 Takayama Yuji、 Kaki zawa Nao、 Muto Yuta、 Kato Takaharu、 Hasegawa Fumi、 Watanabe Fumiaki、 Kaneda Yuji、 Kikugawa Rina、 Saito Masaaki、 Tsujinaka Shingo、 Futsuhara Kazushige、 Miyakura Yasuyuki、 Noda Hiroshi、 Kiyozaki Hirokazu、 Rikiyama Toshiki コ いまり 標準 では、 Watanabe Fumiaki、 Kaneda Yuji、 Kikugawa Rina、 Saito Masaaki、 Tsujinaka Shingo、 Futsuhara Kazushige、 Miyakura Yasuyuki、 Noda Hiroshi、 Kiyozaki Hirokazu、 Rikiyama Toshiki コ いまり 標準 では、 Watanabe Fumiaki、 Kaneda Yuji、 Kikugawa Rina、 Saito Masaaki、 Tsujinaka Journal of Molecular and Genetic Medicine コ いまり アクセス を表している(また、その予定である) コ ・著名名 Suzuki Koichi、 Muto Yuta、 Ichida Kosuke、 Fukui Taro、 Takayama Yuji、 Kakizawa Nao、 Kato Takaharu、 Hasegawa Fumi、 Watanabe Fumiaki、 Kaneda Yuji、 Kikukawa Rina、 Saito Masaaki、 Tsujinaka Shingo、 Futsuhara Kazushige、 Takata Osamu、 Noda Hiroshi、 Miyakura Yasuyuki、 Kiyozaki Hirokazu、 Konishi Fumio、 Rikiyama Toshiki コ いまけに対している(また、その予定である) コ ・著名名 Suzuki Koichi、 Muto Yuta、 Ichida Kosuke、 Fukui Taro、 Takayama Yuji、 Kakizawa Nao、 Kato Takaharu、 Hasegawa Fumi、 Watanabe Fumiaki、 Kaneda Yuji、 Kikukawa Rina、 Saito Masaaki、 Tsujinaka Shingo、 Futsuhara Kazushige、 Takata Osamu、 Noda Hiroshi、 Miyakura Yasuyuki、 Kiyozaki Hirokazu、 Konishi Fumio、 Rikiyama Toshiki コ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ | HE STAR A CORP. I SHALL LIKE A STAR A LIKE A | ++ |
| コープンアクセス コープンアクセスとしている(また、その予定である) コーズンアクセスとしている(また、その予定である) コーズンアクセス・コーズンアクセスとしている(また、その予定である) コーズンアクセス・コーズンアクレス・コーズンアクレス・コーズンアクレス・コーズンアクセス・コーズンアクセス・コーズンアクセス・コーズンアクセス・コーズンアクセス・コーズンアクセス・コーズンアクセス・コーズンアクセス・コーズンアクセス・コーズンコーズの日間開発す。コーズンアクセス・コーズンアクセス・コーズンコーズの予定である) コーズンアクセス・コーズンコーズの日間開発するこの日に対している。コーズの予定である) コーズンアクセス・コーズの日間開発するこの日に対している。コーズの予定である) コーズンアクセス・コーズの予定である。コーズの日間開発するこの日に対している日間開発するこの日に対している日間開発するこの日に対している日間開発するこの日に対している日間開発するこの日に対している日間開発するこの日に対している日間では、日間開発者 | 掲載論文のDOI(テシタルオフシェクト識別子) | |
| コープンアクセス コープンアクセスとしている(また、その予定である) コーズンアクセスとしている(また、その予定である) コーズンアクセス・コーズンアクセスとしている(また、その予定である) コーズンアクセス・コーズンアクレス・コーズンアクレス・コーズンアクレス・コーズンアクセス・コーズンアクセス・コーズンアクセス・コーズンアクセス・コーズンアクセス・コーズンアクセス・コーズンアクセス・コーズンアクセス・コーズンアクセス・コーズンコーズの日間開発す。コーズンアクセス・コーズンアクセス・コーズンコーズの予定である) コーズンアクセス・コーズンコーズの日間開発するこの日に対している。コーズの予定である) コーズンアクセス・コーズの日間開発するこの日に対している。コーズの予定である) コーズンアクセス・コーズの予定である。コーズの日間開発するこの日に対している日間開発するこの日に対している日間開発するこの日に対している日間開発するこの日に対している日間開発するこの日に対している日間開発するこの日に対している日間では、日間開発者 | 10.4251/wigo.v9.i9.372 | 有 |
| オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1. 著者名 Ichida Kosuke、Suzuki Koichi、Fukui Taro、Takayama Yuji、Kakizawa Nao、Muto Yuta、Kato Takaharu、Hasegawa Fumi、Matanabe Fumiaki、Kaneda Yuji、Kikugawa Rina、Saito Masaaki、Tsujinaka Shingo、Futsuhara Kazushige、Miyakura Yasuyuki、Noda Hiroshi、Kiyozaki Hirokazu、Rikiyama Toshiki 2. 論文標題 Significance of the Difference in the Size of Liver Tumors in the Management of Patients with Colorectal Liver Metastases 3. 雑誌名 Journal of Molecular and Genetic Medicine 4. 巻 11 5. 発行年 2017年 3 読みの有無 10.4172/1747-0862.1000254 4. 巻 14 14 15 16 17 17 17 18 18 18 18 18 18 19 19 10 19 19 10 19 19 19 19 | , , | |
| オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1. 著者名 Ichida Kosuke、Suzuki Koichi、Fukui Taro、Takayama Yuji、Kakizawa Nao、Muto Yuta、Kato Takaharu、Hasegawa Fumi、Matanabe Fumiaki、Kaneda Yuji、Kikugawa Rina、Saito Masaaki、Tsujinaka Shingo、Futsuhara Kazushige、Miyakura Yasuyuki、Noda Hiroshi、Kiyozaki Hirokazu、Rikiyama Toshiki 2. 論文標題 Significance of the Difference in the Size of Liver Tumors in the Management of Patients with Colorectal Liver Metastases 3. 雑誌名 Journal of Molecular and Genetic Medicine 4. 巻 11 5. 発行年 2017年 3 読みの有無 10.4172/1747-0862.1000254 4. 巻 14 14 15 16 17 17 17 18 18 18 18 18 18 19 19 10 19 19 10 19 19 19 19 | ナープンフクセス | 定败 + 艾 |
| 1. 著者名 | | 国际共有 |
| Ichida Kosuke, Suzuki Koichi, Fukui Taro, Takayama Yuji, Kakizawa Nao, Muto Yuta, Kato Takaharu, Hasegawa Fumi, Watanabe Fumiaki, Kaneda Yuji, Kikugawa Rina, Saito Masaaki, Tsujinaka Shingo, Futsuhara Kazushige, Miyakura Yasuyuki, Noda Hiroshi, Kiyozaki Hirokazu, Rikiyama Toshiki 2 . 論文標題 Significance of the Difference in the Size of Liver Tumors in the Management of Patients with Colorectal Liver Metastases 3 . 雜誌名 Journal of Molecular and Genetic Medicine 4 . 最初の日(デジタルオブジェクト識別子) 10.4172/1747-0862.1000254 7 . 著者名 Suzuki Koichi, Muto Yuta, Ichida Kosuke, Fukui Taro, Takayama Yuji, Kakizawa Nao, Kato Takaharu, Hasegawa Fumi, Watanabe Fumiaki, Kaneda Yuji, Kikukawa Rina, Saito Masaaki, Tsujinaka Shingo, Futsuhara Kazushige, Takata Osamu, Noda Hiroshi, Miyakura Yasuyuki, Kiyozaki Hirokazu, Konishi Fumio, Rikiyama Toshiki 2 . 論文標題 Morphological response contributes to patient selection for rescue liver resection in chemotherapy patients with initially un-resectable colorectal liver metastasis 3 . 雜誌名 Oncology Letters 4 . 是 3 . 雜誌名 Oncology Letters 5 . 発行年 2017年 | オーブンアクセスとしている(また、その予定である) | - |
| Ichida Kosuke, Suzuki Koichi, Fukui Taro, Takayama Yuji, Kakizawa Nao, Muto Yuta, Kato Takaharu, Hasegawa Fumi, Watanabe Fumiaki, Kaneda Yuji, Kikugawa Rina, Saito Masaaki, Tsujinaka Shingo, Futsuhara Kazushige, Miyakura Yasuyuki, Noda Hiroshi, Kiyozaki Hirokazu, Rikiyama Toshiki 2 . 論文標題 Significance of the Difference in the Size of Liver Tumors in the Management of Patients with Colorectal Liver Metastases 3 . 雜誌名 Journal of Molecular and Genetic Medicine 4 . 最初の日(デジタルオブジェクト識別子) 10.4172/1747-0862.1000254 7 . 著者名 Suzuki Koichi, Muto Yuta, Ichida Kosuke, Fukui Taro, Takayama Yuji, Kakizawa Nao, Kato Takaharu, Hasegawa Fumi, Watanabe Fumiaki, Kaneda Yuji, Kikukawa Rina, Saito Masaaki, Tsujinaka Shingo, Futsuhara Kazushige, Takata Osamu, Noda Hiroshi, Miyakura Yasuyuki, Kiyozaki Hirokazu, Konishi Fumio, Rikiyama Toshiki 2 . 論文標題 Morphological response contributes to patient selection for rescue liver resection in chemotherapy patients with initially un-resectable colorectal liver metastasis 3 . 雜誌名 Oncology Letters 4 . 是 3 . 雜誌名 Oncology Letters 5 . 発行年 2017年 | | |
| Ichida Kosuke, Suzuki Koichi, Fukui Taro, Takayama Yuji, Kakizawa Nao, Muto Yuta, Kato Takaharu, Hasegawa Fumi, Watanabe Fumiaki, Kaneda Yuji, Kikugawa Rina, Saito Masaaki, Tsujinaka Shingo, Futsuhara Kazushige, Miyakura Yasuyuki, Noda Hiroshi, Kiyozaki Hirokazu, Rikiyama Toshiki 2 . 論文標題 Significance of the Difference in the Size of Liver Tumors in the Management of Patients with Colorectal Liver Metastases 3 . 雜誌名 Journal of Molecular and Genetic Medicine 4 . 最初の日(デジタルオブジェクト識別子) 10.4172/1747-0862.1000254 7 . 著者名 Suzuki Koichi, Muto Yuta, Ichida Kosuke, Fukui Taro, Takayama Yuji, Kakizawa Nao, Kato Takaharu, Hasegawa Fumi, Watanabe Fumiaki, Kaneda Yuji, Kikukawa Rina, Saito Masaaki, Tsujinaka Shingo, Futsuhara Kazushige, Takata Osamu, Noda Hiroshi, Miyakura Yasuyuki, Kiyozaki Hirokazu, Konishi Fumio, Rikiyama Toshiki 2 . 論文標題 Morphological response contributes to patient selection for rescue liver resection in chemotherapy patients with initially un-resectable colorectal liver metastasis 3 . 雜誌名 Oncology Letters 4 . 是 3 . 雜誌名 Oncology Letters 5 . 発行年 2017年 | 1 | 4 ** |
| Takaharu, Hasegawa Fumi、Watanabe Fumiaki、Kaneda Yuji、Kikugawa Rina、Saito Masaaki、Tsujinaka Shingo、Futsuhara Kazushige、Miyakura Yasuyuki、Noda Hiroshi、Kiyozaki Hirokazu、Rikiyama Toshiki 2. 論文標題 Significance of the Difference in the Size of Liver Tumors in the Management of Patients with Colorectal Liver Metastases 3. 雑誌名 Journal of Molecular and Genetic Medicine 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.4172/1747-0862.1000254 1. 著書名 Suzuki Koichi、Muto Yuta、Ichida Kosuke、Fukui Taro、Takayama Yuji、Kakizawa Nao、Kato Takaharu、Hasegawa Fumi、Watanabe Fumiaki、Kaneda Yuji、Kikukawa Rina、Saito Masaaki、Tsujinaka fingo、Futsuhara Kazushige、Takata Osamu、Noda Hiroshi、Miyakura Yasuyuki、Kiyozaki Hirokazu、Konishi Fumio、Rikiyama Toshiki 2. 論文標題 Morphological response contributes to patient selection for rescue liver resection in chemotherapy patients with initially un-resectable colorectal liver metastasis 3. 雑誌名 Oncology Letters | | _ |
| Takaharu, Hasegawa Funi, Watanabe Funiaki, Kaneda Yuji, Kikugawa Rina, Saito Masaaki, Tsujinaka Shingo, Futsuhara Kazushige, Miyakura Yasuyuki, Noda Hiroshi, Kiyozaki Hirokazu, Rikiyama Toshiki 2. 論文標題 Significance of the Difference in the Size of Liver Tumors in the Management of Patients with Colorectal Liver Metastases 3. 雑誌名 Journal of Molecular and Genetic Medicine ### ### ### ### ### ### ### ### ### # | Ichida Kosuke、Suzuki Koichi、Fukui Taro、Takayama Yuji、Kakizawa Nao、Muto Yuta、Kato | 11 |
| Shingo、Futsuhara Kazushige、Miyakura Yasuyuki、Noda Hiroshi、Kiyozaki Hirokazu、Rikiyama Toshiki 2. 論文標題 Significance of the Difference in the Size of Liver Tumors in the Management of Patients with Colorectal Liver Metastases 3. 雑誌名 Journal of Molecular and Genetic Medicine 6. 最初と最後の頁 | Takaharu, Hasegawa Fumi, Watanabe Fumiaki, Kaneda Yuji, Kikugawa Rina, Saito Masaaki, Tsujinaka | |
| Toshiki 2 . 論文標題 Significance of the Difference in the Size of Liver Tumors in the Management of Patients with Colorectal Liver Metastases 3 . 雑誌名 Journal of Molecular and Genetic Medicine 信戦論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.4172/1747-0862.1000254 1 . 著者名 Suzuki Koichi, Muto Yuta, Ichida Kosuke, Fukui Taro, Takayama Yuji, Kakizawa Nao, Kato Takaharu, Hasegawa Fumi, Watanabe Fumiaki, Kaneda Yuji, Kiukawa Rina, Saito Masaaki, Tsujinaka Shingo, Futsuhara Kazushige, Takata Osamu, Noda Hiroshi, Miyakura Yasuyuki, Kiyozaki Hirokazu, Konishi Fumio, Rikiyama Toshiki 2 . 論文標題 Morphological response contributes to patient selection for rescue liver resection in chemotherapy patients with initially un-resectable colorectal liver metastasis 3 . 雑誌名 Oncology Letters 6 . 最初と最後の頁 1491~1499 「意読の有無 10.3892/ol.2017.6338 有 オープンアクセス 国際共著 | Shingo Euteubara Kazushiga Miyakura Vasuyuki Noda Hiroshi Kiyozaki Hirokazu Pikiyama | |
| 2 . 論文標題 Significance of the Difference in the Size of Liver Tumors in the Management of Patients with Colorectal Liver Metastases 3 . 雑誌名 Journal of Molecular and Genetic Medicine 6 . 最初と最後の頁 - *** 「お歌論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.4172/1747-0862.1000254 | | |
| Significance of the Difference in the Size of Liver Tumors in the Management of Patients with Colorectal Liver Metastases 3 雑誌名 Journal of Molecular and Genetic Medicine - 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.4172/1747-0862.1000254 1.著者名 Suzuki Koichi、Muto Yuta、Ichida Kosuke、Fukui Taro、Takayama Yuji、Kakizawa Nao、Kato Takaharu、Hasegawa Fumi、Watanabe Fumiaki、Kaneda Yuji、Kikukawa Rina、Saito Masaaki、Tsujinaka Shingo、Futsuhara Kazushige、Takata Osamu、Noda Hiroshi、Miyakura Yasuyuki、Kiyozaki Hirokazu、Konishi Fumio、Rikiyama Toshiki 2. 論文標題 Morphological response contributes to patient selection for rescue liver resection in chemotherapy patients with initially un-resectable colorectal liver metastasis 3. 雑誌名 Oncology Letters - 4. 巻 14 Significance of the Difference in the Management of Patients with Management of Raid Aprical Said Aprical | | |
| Significance of the Difference in the Size of Liver Tumors in the Management of Patients with Colorectal Liver Metastases 3 雑誌名 Journal of Molecular and Genetic Medicine 信載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.4172/1747-0862.1000254 オープンアクセス 1. 著者名 Suzuki Koichi、Muto Yuta、Ichida Kosuke、Fukui Taro、Takayama Yuji、Kakizawa Nao、Kato Takaharu、Hasegawa Fumi、Watanabe Fumiaki、Kaneda Yuji、Kikukawa Rina、Saito Masaaki、Tsujinaka Shingo、Futsuhara Kazushige、Takata Osamu、Noda Hiroshi、Miyakura Yasuyuki、Kiyozaki Hirokazu、Konishi Fumio、Rikiyama Toshiki 2. 論文標題 Morphological response contributes to patient selection for rescue liver resection in chemotherapy patients with initially un-resectable colorectal liver metastasis 3. 雑誌名 Oncology Letters 4. 巻 14 5. 発行年 2017年 6. 最初と最後の頁 1491~1499 | 2 . 論文標題 | 5.発行年 |
| CoTorectal Liver Metastases 3 . 雑誌名 Journal of Molecular and Genetic Medicine 6 . 最初と最後の頁 - 信読の有無 10.4172/1747-0862.1000254 1 . 著者名 Suzuki Koichi、Muto Yuta、Ichida Kosuke、Fukui Taro、Takayama Yuji、Kakizawa Nao、Kato Takaharu、Hasegawa Funi、Watanabe Fumiaki、Kaneda Yuji、Kikukawa Rina、Saito Masaaki、Tsujinaka Shingo、Futsuhara Kazushige、Takata Osamu、Noda Hiroshi、Miyakura Yasuyuki、Kiyozaki Hirokazu、Konishi Fumio、Rikiyama Toshiki 2 . 論文標題 Morphological response contributes to patient selection for rescue liver resection in chemotherapy patients with initially un-resectable colorectal liver metastasis 6 . 最初と最後の頁 1491~1499 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.3892/ol.2017.6338 有 オープンアクセス 国際共著 | Significance of the Difference in the Size of Liver Tumors in the Management of Patients with | |
| 3 . 雑誌名 Journal of Molecular and Genetic Medicine 信託の有無 10.4172/1747-0862.1000254 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1. 著者名 Suzuki Koichi、Muto Yuta、Ichida Kosuke、Fukui Taro、Takayama Yuji、Kakizawa Nao、Kato Takaharu、Hasegawa Fumi、Watanabe Fumiaki、Kaneda Yuji、Kikukawa Rina、Saito Masaaki、Tsujinaka Shingo、Futsuhara Kazushige、Takata Osamu、Noda Hiroshi、Miyakura Yasuyuki、Kiyozaki Hirokazu、Konishi Fumio、Rikiyama Toshiki 2. 論文標題 Morphological response contributes to patient selection for rescue liver resection in chemotherapy patients with initially un-resectable colorectal liver metastasis 3. 雑誌名 Oncology Letters 6. 最初と最後の頁 1491~1499 5. 発行年 2017年 2017年 6. 最初と最後の頁 1491~1499 香誌の有無 10.3892/ol.2017.6338 有 オープンアクセス | | 2017— |
| B載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) | | |
| 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.4172/1747-0862.1000254 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1. 著者名 Suzuki Koichi, Muto Yuta, Ichida Kosuke, Fukui Taro, Takayama Yuji, Kakizawa Nao, Kato Takaharu, Hasegawa Fumi, Watanabe Fumiaki, Kaneda Yuji, Kikukawa Rina, Saito Masaaki, Tsujinaka Shingo, Futsuhara Kazushige, Takata Osamu, Noda Hiroshi, Miyakura Yasuyuki, Kiyozaki Hirokazu, Konishi Fumio, Rikiyama Toshiki 2. 論文標題 Morphological response contributes to patient selection for rescue liver resection in chemotherapy patients with initially un-resectable colorectal liver metastasis 3. 雑誌名 Oncology Letters 「表記の有無 10.3892/o1.2017.6338 有 本ープンアクセス 国際共著 | 3.雑誌名 | 6 . 最初と最後の負 |
| 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.4172/1747-0862.1000254 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1. 著者名 Suzuki Koichi, Muto Yuta, Ichida Kosuke, Fukui Taro, Takayama Yuji, Kakizawa Nao, Kato Takaharu, Hasegawa Fumi, Watanabe Fumiaki, Kaneda Yuji, Kikukawa Rina, Saito Masaaki, Tsujinaka Shingo, Futsuhara Kazushige, Takata Osamu, Noda Hiroshi, Miyakura Yasuyuki, Kiyozaki Hirokazu, Konishi Fumio, Rikiyama Toshiki 2. 論文標題 Morphological response contributes to patient selection for rescue liver resection in chemotherapy patients with initially un-resectable colorectal liver metastasis 3. 雑誌名 Oncology Letters 「表記の有無 10.3892/o1.2017.6338 有 本ープンアクセス 国際共著 | Journal of Molecular and Genetic Medicine | - |
| 10.4172/1747-0862.1000254 有 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 Suzuki Koichi、Muto Yuta、Ichida Kosuke、Fukui Taro、Takayama Yuji、Kakizawa Nao、Kato Takaharu、Hasegawa Fumi、Watanabe Fumiaki、Kaneda Yuji、Kikukawa Rina、Saito Masaaki、Tsujinaka Shingo、Futsuhara Kazushige、Takata Osamu、Noda Hiroshi、Miyakura Yasuyuki、Kiyozaki Hirokazu、 Konishi Fumio、Rikiyama Toshiki 2.論文標題 Morphological response contributes to patient selection for rescue liver resection in chemotherapy patients with initially un-resectable colorectal liver metastasis 3.雑誌名 Oncology Letters 「も、最初と最後の頁 1491~1499 「相戦論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.3892/ol.2017.6338 「本プンアクセス 国際共著 | | |
| 10.4172/1747-0862.1000254 有 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 Suzuki Koichi、Muto Yuta、Ichida Kosuke、Fukui Taro、Takayama Yuji、Kakizawa Nao、Kato Takaharu、Hasegawa Fumi、Watanabe Fumiaki、Kaneda Yuji、Kikukawa Rina、Saito Masaaki、Tsujinaka Shingo、Futsuhara Kazushige、Takata Osamu、Noda Hiroshi、Miyakura Yasuyuki、Kiyozaki Hirokazu、 Konishi Fumio、Rikiyama Toshiki 2.論文標題 Morphological response contributes to patient selection for rescue liver resection in chemotherapy patients with initially un-resectable colorectal liver metastasis 3.雑誌名 Oncology Letters 「も、最初と最後の頁 1491~1499 「相戦論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.3892/o1.2017.6338 「本プンアクセス 国際共著 | | |
| 10.4172/1747-0862.1000254 有 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 Suzuki Koichi、Muto Yuta、Ichida Kosuke、Fukui Taro、Takayama Yuji、Kakizawa Nao、Kato Takaharu、Hasegawa Fumi、Watanabe Fumiaki、Kaneda Yuji、Kikukawa Rina、Saito Masaaki、Tsujinaka Shingo、Futsuhara Kazushige、Takata Osamu、Noda Hiroshi、Miyakura Yasuyuki、Kiyozaki Hirokazu、 Konishi Fumio、Rikiyama Toshiki 2.論文標題 Morphological response contributes to patient selection for rescue liver resection in chemotherapy patients with initially un-resectable colorectal liver metastasis 3.雑誌名 Oncology Letters 「も、最初と最後の頁 1491~1499 「相戦論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.3892/o1.2017.6338 「本プンアクセス 国際共著 | IT ships a second of the secon | |
| オープンアクセス 国際共著 - 1. 著者名 Suzuki Koichi、Muto Yuta、Ichida Kosuke、Fukui Taro、Takayama Yuji、Kakizawa Nao、Kato Takaharu、Hasegawa Fumi、Watanabe Fumiaki、Kaneda Yuji、Kikukawa Rina、Saito Masaaki、Tsujinaka Shingo、Futsuhara Kazushige、Takata Osamu、Noda Hiroshi、Miyakura Yasuyuki、Kiyozaki Hirokazu、Konishi Fumio、Rikiyama Toshiki 2. 論文標題 Morphological response contributes to patient selection for rescue liver resection in chemotherapy patients with initially un-resectable colorectal liver metastasis 3. 雑誌名 Oncology Letters 「も、最初と最後の頁 1491~1499 「相戦論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無 有 オープンアクセス 国際共著 | 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) | 査読の有無 |
| オープンアクセス 国際共著 - 1. 著者名 Suzuki Koichi、Muto Yuta、Ichida Kosuke、Fukui Taro、Takayama Yuji、Kakizawa Nao、Kato Takaharu、Hasegawa Fumi、Watanabe Fumiaki、Kaneda Yuji、Kikukawa Rina、Saito Masaaki、Tsujinaka Shingo、Futsuhara Kazushige、Takata Osamu、Noda Hiroshi、Miyakura Yasuyuki、Kiyozaki Hirokazu、Konishi Fumio、Rikiyama Toshiki 2. 論文標題 Morphological response contributes to patient selection for rescue liver resection in chemotherapy patients with initially un-resectable colorectal liver metastasis 3. 雑誌名 Oncology Letters 「も、最初と最後の頁 1491~1499 「相戦論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無 有 オープンアクセス 国際共著 | 10.4172/1747-0862.1000254 | 有 |
| *** オープンアクセスとしている(また、その予定である) - *** 1 . 著者名 Suzuki Koichi、Muto Yuta、Ichida Kosuke、Fukui Taro、Takayama Yuji、Kakizawa Nao、Kato Takaharu、Hasegawa Fumi、Watanabe Fumiaki、Kaneda Yuji、Kikukawa Rina、Saito Masaaki、Tsujinaka Shingo、Futsuhara Kazushige、Takata Osamu、Noda Hiroshi、Miyakura Yasuyuki、Kiyozaki Hirokazu、Konishi Fumio、Rikiyama Toshiki 2 . 論文標題 Morphological response contributes to patient selection for rescue liver resection in chemotherapy patients with initially un-resectable colorectal liver metastasis 3 . 雑誌名 Oncology Letters | | 13 |
| *** オープンアクセスとしている(また、その予定である) - *** 1 . 著者名 Suzuki Koichi、Muto Yuta、Ichida Kosuke、Fukui Taro、Takayama Yuji、Kakizawa Nao、Kato Takaharu、Hasegawa Fumi、Watanabe Fumiaki、Kaneda Yuji、Kikukawa Rina、Saito Masaaki、Tsujinaka Shingo、Futsuhara Kazushige、Takata Osamu、Noda Hiroshi、Miyakura Yasuyuki、Kiyozaki Hirokazu、Konishi Fumio、Rikiyama Toshiki 2 . 論文標題 Morphological response contributes to patient selection for rescue liver resection in chemotherapy patients with initially un-resectable colorectal liver metastasis 3 . 雑誌名 Oncology Letters | | 国際共 業 |
| 1 . 著者名 Suzuki Koichi、Muto Yuta、Ichida Kosuke、Fukui Taro、Takayama Yuji、Kakizawa Nao、Kato Takaharu、Hasegawa Fumi、Watanabe Fumiaki、Kaneda Yuji、Kikukawa Rina、Saito Masaaki、Tsujinaka Shingo、Futsuhara Kazushige、Takata Osamu、Noda Hiroshi、Miyakura Yasuyuki、Kiyozaki Hirokazu、Konishi Fumio、Rikiyama Toshiki 2 . 論文標題 Morphological response contributes to patient selection for rescue liver resection in chemotherapy patients with initially un-resectable colorectal liver metastasis 3 . 雑誌名 Oncology Letters 6 . 最初と最後の頁 1491~1499 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10 .3892/ol .2017.6338 有 国際共著 | | 当际 共者 |
| 1 . 著者名 Suzuki Koichi、Muto Yuta、Ichida Kosuke、Fukui Taro、Takayama Yuji、Kakizawa Nao、Kato Takaharu、Hasegawa Fumi、Watanabe Fumiaki、Kaneda Yuji、Kikukawa Rina、Saito Masaaki、Tsujinaka Shingo、Futsuhara Kazushige、Takata Osamu、Noda Hiroshi、Miyakura Yasuyuki、Kiyozaki Hirokazu、Konishi Fumio、Rikiyama Toshiki 2 . 論文標題 Morphological response contributes to patient selection for rescue liver resection in chemotherapy patients with initially un-resectable colorectal liver metastasis 3 . 雑誌名 Oncology Letters 6 . 最初と最後の頁 1491~1499 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10 .3892/ol .2017.6338 有 国際共著 | オープンアクセスとしている(また、その予定である) | - |
| Suzuki Koichi、Muto Yuta、Ichida Kosuke、Fukui Taro、Takayama Yuji、Kakizawa Nao、Kato Takaharu、Hasegawa Fumi、Watanabe Fumiaki、Kaneda Yuji、Kikukawa Rina、Saito Masaaki、Tsujinaka Shingo、Futsuhara Kazushige、Takata Osamu、Noda Hiroshi、Miyakura Yasuyuki、Kiyozaki Hirokazu、Konishi Fumio、Rikiyama Toshiki 2 . 論文標題 Morphological response contributes to patient selection for rescue liver resection in chemotherapy patients with initially un-resectable colorectal liver metastasis 3 . 雑誌名 Oncology Letters 6 . 最初と最後の頁 1491~1499 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.3892/ol.2017.6338 有 オープンアクセス 国際共著 | | |
| Suzuki Koichi、Muto Yuta、Ichida Kosuke、Fukui Taro、Takayama Yuji、Kakizawa Nao、Kato Takaharu、Hasegawa Fumi、Watanabe Fumiaki、Kaneda Yuji、Kikukawa Rina、Saito Masaaki、Tsujinaka Shingo、Futsuhara Kazushige、Takata Osamu、Noda Hiroshi、Miyakura Yasuyuki、Kiyozaki Hirokazu、Konishi Fumio、Rikiyama Toshiki 2 . 論文標題 Morphological response contributes to patient selection for rescue liver resection in chemotherapy patients with initially un-resectable colorectal liver metastasis 3 . 雑誌名 Oncology Letters 6 . 最初と最後の頁 1491~1499 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.3892/ol.2017.6338 有 オープンアクセス 国際共著 | 4 *** | 4 24 |
| Takaharu、Hasegawa Fumi、Watanabe Fumiaki、Kaneda Yuji、Kikukawa Rina、Saito Masaaki、Tsujinaka Shingo、Futsuhara Kazushige、Takata Osamu、Noda Hiroshi、Miyakura Yasuyuki、Kiyozaki Hirokazu、Konishi Fumio、Rikiyama Toshiki 2 . 論文標題 Morphological response contributes to patient selection for rescue liver resection in chemotherapy patients with initially un-resectable colorectal liver metastasis 3 . 雑誌名 Oncology Letters 4 数論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10 . 3892/oI . 2017 . 6338 有 本一プンアクセス 国際共著 | 1.者者名 | 4 . 夸 |
| Takaharu、Hasegawa Fumi、Watanabe Fumiaki、Kaneda Yuji、Kikukawa Rina、Saito Masaaki、Tsujinaka Shingo、Futsuhara Kazushige、Takata Osamu、Noda Hiroshi、Miyakura Yasuyuki、Kiyozaki Hirokazu、Konishi Fumio、Rikiyama Toshiki 2 . 論文標題 Morphological response contributes to patient selection for rescue liver resection in chemotherapy patients with initially un-resectable colorectal liver metastasis 3 . 雑誌名 Oncology Letters 4 数論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10 . 3892/oI . 2017 . 6338 有 本一プンアクセス 国際共著 | Suzuki Koichi, Muto Yuta, Ichida Kosuke, Fukui Taro, Takayama Yuii, Kakizawa Nao, Kato | 14 |
| Shingo、Futsuhara Kazushige、Takata Osamu、Noda Hiroshi、Miyakura Yasuyuki、Kiyozaki Hirokazu、Konishi Fumio、Rikiyama Toshiki 2 . 論文標題 Morphological response contributes to patient selection for rescue liver resection in chemotherapy patients with initially un-resectable colorectal liver metastasis 3 . 雑誌名 Oncology Letters 4 数論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10 . 3892/oI . 2017 . 6338 有 本一プンアクセス 国際共著 | | |
| Konishi Fumio、Rikiyama Toshiki 2. 論文標題 Morphological response contributes to patient selection for rescue liver resection in chemotherapy patients with initially un-resectable colorectal liver metastasis 3. 雑誌名 Oncology Letters 4 載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.3892/oI.2017.6338 有 本プンアクセス 国際共著 | | |
| 2.論文標題 Morphological response contributes to patient selection for rescue liver resection in chemotherapy patients with initially un-resectable colorectal liver metastasis5.発行年 2017年3.雑誌名 Oncology Letters6.最初と最後の頁 1491~1499掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.3892/ol.2017.6338査読の有無 有オープンアクセス国際共著 | | |
| Morphological response contributes to patient selection for rescue liver resection in chemotherapy patients with initially un-resectable colorectal liver metastasis 3.雑誌名 Oncology Letters 4載輸文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.3892/oI.2017.6338 有 本一プンアクセス 国際共著 | Konishi Fumio、Rikiyama Toshiki | |
| Morphological response contributes to patient selection for rescue liver resection in chemotherapy patients with initially un-resectable colorectal liver metastasis 3.雑誌名 Oncology Letters 4載輸文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.3892/oI.2017.6338 有 本一プンアクセス 国際共著 | • | |
| chemotherapy patients with initially un-resectable colorectal liver metastasis 3.雑誌名 Oncology Letters 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.3892/oI.2017.6338 有 オープンアクセス 国際共著 | · | 5.発行年 |
| 3.雑誌名 Oncology Letters6.最初と最後の頁 1491~1499掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3892/ol.2017.6338査読の有無 有オープンアクセス国際共著 | 2.論文標題 | |
| Oncology Letters 1491~1499 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無 10.3892/ol.2017.6338 有 オープンアクセス 国際共著 | 2.論文標題 Morphological response contributes to patient selection for rescue liver resection in | |
| Oncology Letters 1491~1499 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無 10.3892/ol.2017.6338 有 オープンアクセス 国際共著 | 2.論文標題 Morphological response contributes to patient selection for rescue liver resection in | 2017年 |
| 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無 10.3892/oI.2017.6338 有 オープンアクセス 国際共著 | 2.論文標題 Morphological response contributes to patient selection for rescue liver resection in chemotherapy patients with initially un-resectable colorectal liver metastasis | 2017年 |
| 10.3892/ol.2017.6338 有 オープンアクセス 国際共著 | 2.論文標題 Morphological response contributes to patient selection for rescue liver resection in chemotherapy patients with initially un-resectable colorectal liver metastasis 3.雑誌名 | 2017年 6.最初と最後の頁 |
| 10.3892/ol.2017.6338 有 オープンアクセス 国際共著 | 2.論文標題 Morphological response contributes to patient selection for rescue liver resection in chemotherapy patients with initially un-resectable colorectal liver metastasis 3.雑誌名 | 2017年 6.最初と最後の頁 |
| 10.3892/ol.2017.6338 有 オープンアクセス 国際共著 | 2.論文標題 Morphological response contributes to patient selection for rescue liver resection in chemotherapy patients with initially un-resectable colorectal liver metastasis 3.雑誌名 | 2017年 6.最初と最後の頁 |
| 10.3892/ol.2017.6338 有 オープンアクセス 国際共著 | 2.論文標題 Morphological response contributes to patient selection for rescue liver resection in chemotherapy patients with initially un-resectable colorectal liver metastasis 3.雑誌名 | 2017年 6.最初と最後の頁 |
| オープンアクセス 国際共著 | 2. 論文標題 Morphological response contributes to patient selection for rescue liver resection in chemotherapy patients with initially un-resectable colorectal liver metastasis 3. 雑誌名 Oncology Letters | 2017年 6 . 最初と最後の頁 1491~1499 |
| | 2. 論文標題 Morphological response contributes to patient selection for rescue liver resection in chemotherapy patients with initially un-resectable colorectal liver metastasis 3. 雑誌名 Oncology Letters 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) | 2017年 6.最初と最後の頁 1491~1499 査読の有無 |
| | 2. 論文標題 Morphological response contributes to patient selection for rescue liver resection in chemotherapy patients with initially un-resectable colorectal liver metastasis 3. 雑誌名 Oncology Letters 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) | 2017年 6.最初と最後の頁 1491~1499 査読の有無 |
| | 2. 論文標題 Morphological response contributes to patient selection for rescue liver resection in chemotherapy patients with initially un-resectable colorectal liver metastasis 3. 雑誌名 Oncology Letters 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) | 2017年 6.最初と最後の頁 1491~1499 査読の有無 |
| オーノファソ ヒ人こしている(また、て切下走じのる) | 2.論文標題 Morphological response contributes to patient selection for rescue liver resection in chemotherapy patients with initially un-resectable colorectal liver metastasis 3.雑誌名 Oncology Letters 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.3892/ol.2017.6338 | 2017年 6.最初と最後の頁 1491~1499 査読の有無 有 |
| | 2.論文標題 Morphological response contributes to patient selection for rescue liver resection in chemotherapy patients with initially un-resectable colorectal liver metastasis 3.雑誌名 Oncology Letters 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.3892/ol.2017.6338 | 2017年 6.最初と最後の頁 1491~1499 査読の有無 有 |

〔学会発表〕 計38件(うち招待講演 3件/うち国際学会 6件)

1.発表者名

Nao Kakizawa, Koichi Suzuki, Hideki Ishikawa, Fumiaki Watanabe, Fumi Hasegawa, Rina Kikugawa, Shingo Tsujinaka, Kazushige Futsuhara, Yasuyuki Miyakura, Toshiki Rikiyama

2 発表標題

Significance of monitoring plasma vascular endothelial growth factor signals during treatment of colorectal cancer patients.

3.学会等名

Gastrointestinal Cancers Symposium (国際学会)

4.発表年

2019年

1.発表者名

Fumiaki Watanabe, Koichi Suzuki, Yuhei Endo, Hideki Ishikawa, Nao Kakizawa, Hiroshi Noda, Toshiki Rikiyama

2.発表標題

Clinical significance of monitoring KRAS in tissue and plasma of pancreatic cancer patients.

3 . 学会等名

Gastrointestinal Cancers Symposium (国際学会)

4.発表年

2019年

1.発表者名

兼光梨奈、笠原尚哉、相澤栄俊、遠藤裕平、加藤高晴、野田弘志、鈴木浩一、山田茂樹、力山敏樹

2 . 発表標題

上行結腸癌術後異時性孤発性胃壁転移の1例

3.学会等名

日本消化器病学会関東支部第54回例会

4.発表年

2019年

1.発表者名

野田弘志、渡部文昭、加藤高晴、笠原尚哉、遠藤裕平、相澤栄俊、辻仲眞康、宮倉安幸、鈴木浩一、力山敏樹:

2 . 発表標題

多臓器浸潤局所進行右側結腸癌に対する右半結腸切除+膵頭十二指腸切除の適応と治療成績の検討

3 . 学会等名

第119回日本外科学会定期学術集会

4.発表年

2019年

| _ | 3V A | _ |
|---|------|----|
| 1 | 举表者३ | Ζ, |

福井太郎、野田弘志、相澤栄俊、遠藤裕平、渡部文昭、笠原尚哉、加藤高晴、齊藤正昭、辻仲眞康、宮倉安幸、清_浩一、鈴木浩一、力山 敏樹

2 . 発表標題

膵頭十二指腸切除術における乳糜_の発生状況と周術期危険因子の解析

3 . 学会等名

第119回日本外科学会定期学術集会

4.発表年

2019年

1.発表者名

渡部文昭、鈴木浩一、相澤栄俊、遠藤裕平、笠原尚哉、加藤高晴、野田弘志、力山敏樹

2 . 発表標題

膵癌患者における血中KRASクローンモニタリングの有用性

3 . 学会等名

第36回日本胆膵病態・生理研究会

4.発表年

2019年

1.発表者名

齊藤正昭、鈴木浩一、市田晃佑、阿部 郁、遠藤裕平、田巻佐和子、石川英樹、柿澤奈緒、渡部文昭、蓬原一茂、力山敏樹

2 . 発表標題

反復配列におけるエピジェネティック異常をバイオマーカーとしたfield defectの評価

3 . 学会等名

第28回日本癌病態治療研究

4.発表年

2019年

1.発表者名

会木浩一、石川英樹、柿澤奈緒、渡部文昭、阿部 郁、遠藤裕平、田巻佐和子、齊藤正昭、辻仲眞康、蓬原一茂、宮倉安幸、野田弘志、清 _浩一、力山敏樹

2 . 発表標題

ctDNA Gene Panelによる標的分子の同定とDigital PCRによる血液モニタリング

3.学会等名

第28回日本癌病態治療研究会

4 . 発表年

2019年

| 1 . 発表者名 渡部文昭、鈴木浩一、相澤栄俊、遠藤裕平、笠原尚哉、加藤高晴、野田弘志、力山敏樹 |
|--|
| 2.発表標題 膵癌患者における血中KRASクローンモニタリングの有用性 |
| 3 . 学会等名 第28回日本癌病態治療研究会 4 . 発表年 |
| 2019年 |
| 1 . 発表者名 渡部文昭、鈴木浩一、相澤栄俊、遠藤裕平、笠原尚哉、加藤高晴、野田弘志、力山敏樹 |
| 2.発表標題 膵癌におけるKRAS変異のheterogeneityの検討 |
| 3 . 学会等名 第50回膵臓学会大会 |
| 4 . 発表年 2019年 |
| 1 . 発表者名 長谷川芙美、宮倉安幸、辻仲眞康、菊川利奈、石川英樹、田巻佐和子、鈴木浩一、清_浩一、野田弘志、力山敏樹 |
| 2 . 発表標題 当院における下部進行直腸癌に対する術前治療の変遷と治療成績の比較 |
| 3.学会等名 第74回日本消化器外科学会 |
| 4 . 発表年 2019年 |
| 1 . 発表者名 高橋 洵、辻仲眞康、田巻佐和子、竹浪 努、福田臨太郎、長谷川芙美、菊川利奈、鈴木浩一、宮倉安幸、力山敏樹 |
| 2.発表標題 直腸癌術後の一時的回腸ストーマ造設状態における補助化学療法の忍容性に関する検討 |
| 3.学会等名 第74回日本消化器外科学会 |
| 4 . 発表年 2019年 |
| |

| 1.発表者名 武藤雄太、齊藤正昭、町田枝里華、前本 遼、石岡大輔、鈴木浩一、清_浩一、力山敏樹 |
|---|
| 2 . 発表標題 当院における胃癌に対するニボルマブの使用経験 |
| 3.学会等名 第74回日本消化器外科学会 |
| 4 . 発表年 2019年 |
| 1 . 発表者名 笠原尚哉、野田弘志、相澤栄俊、遠藤裕平、渡部文昭、加藤高晴、鈴木浩一、力山敏樹 |
| 2 . 発表標題 通常型膵管癌切除後長期生存例の検討 |
| 3.学会等名 第74回日本消化器外科学会 |
| 4 . 発表年 2019年 |
| 1 . 発表者名 福井太郎、野田弘志、相澤栄俊、遠藤裕平、渡部文昭、笠原尚哉、加藤高晴、宮倉安幸、鈴木浩一、力山敏樹 |
| 2 . 発表標題 胆管悪性腫瘍に対する肝切除術後に膵頭十二指腸切除術を行った2症例 |
| 3.学会等名 第74回日本消化器外科学会 |
| 4 . 発表年 2019年 |
| 1.発表者名 渡部文昭、鈴木浩一、相澤栄俊、遠藤裕平、笠原尚哉、加藤高晴、野田弘志、力山敏樹: 膵癌患者における血中KRASモニタリングの有用性 |
| 2.発表標題 膵癌患者における血中KRASモニタリングの有用性 |
| 3 . 学会等名 第17回日本消化器外科学会大会 |
| 4 . 発表年 2019年 |
| |

| 1.発表者名 鈴木浩一 |
|--|
| 2 . 発表標題 リキッドバイオプシーによるがん診療のパラダイムシフト~大腸癌の後方ライン治療の有効性 |
| 3 . 学会等名 第74回日本大腸肛門病学会(招待講演) |
| 4.発表年 2019年 |
| 4 改主业权 |
| 1 . 発表者名 Watanabe F, Suzuki K, Ishikawa H, Endo Y, Ichida K, Takayama Y, Fukui T, Kakizawa N, Kasahara N, Kato T, Noda H, Rikiyama T |
| 2.発表標題 Clinical significance of monitoring KRSA in tissue and serum of pancreatic cancer patients |
| 3 . 学会等名 Gastrointestinal Cancers Symposium (国際学会) |
| 4 . 発表年 2018年 |
| |
| Takayama Y, Suzuki K, Ichida K, Fukui T, Kakizawa N, Watanabe F, Kikukawa R, Hasegawa F, Tsujinaka S, Miyakura Y, Konishi F, Rikiyama T |
| 2 . 発表標題 Dynamics and characteristics of KRAS mutated circulating tumor DNA in patients with metastatic colorectal cancer during various treatments |
| 3 . 学会等名 Gastrointestinal Cancers Symposium (国際学会) |
| 4.発表年 2018年 |
| 1 |
| 1 . 発表者名 Suzuki K, Takayama Y, Kakizawa N, Ichida K, Fukui T, Watanabe F, Ishikawa H, Saito M, Miyakura Y, Rikiyama T |
| 2 . 発表標題 Liquid biopsy leads to a paradigm shift in colorectal cancer treatments |
| 3 . 学会等名 第73回日本消化器外科学会総会 |

4 . 発表年 2018年

| 1.発表者名 |
|---|
| 鈴木浩一 |
| |
| 2 . 発表標題 リキッドバイオプシーによる大腸癌診療のパラダイムシフト |
| |
| 3.学会等名 |
| Saitama CRC Seminar(招待講演) |
| 4 . 発表年 2018年 |
| |
| 1 . 発表者名 渡部文昭、鈴木浩一、遠藤裕平、笠原尚哉、加藤高晴、齊藤正昭、辻仲眞康、宮倉安幸、野田弘志、清崎浩一、力山敏樹 |
| |
| 2 . 発表標題 |
| 膵癌に対する組織と血中のKRASモニタリングの有用性 |
| |
| 3 . 学会等名 第118回日本外科学会定期学術集会 |
| 4 . 発表年 |
| 2018年 |
| 1.発表者名 渡部文昭、鈴木浩一、力山敏樹 |
| |
| 2 . 発表標題 |
| 膵癌に対する術前治療に組織と血中のKRASモニタリングは有用か |
| |
| 3. 学会等名 |
| 第104回日本消化器病学会総会学術集会 |
| 4 . 発表年 2018年 |
| 1.発表者名 |
| Watanabe F |
| |
| 2 . 発表標題 Clinical significance of monitoring KRAS in tissue and plasma of pancreatic cancer patients |
| 2 |
| 3.学会等名 |
| 第17回自治医科大学シンポジウム |
| 4 . 発表年 |
| 2018年 |
| |

| 1 . 発表者名 Kakizawa N, Suzuki K, Ishikawa H, Watanabe F, Kikugawa R, Tsujinaka S, Miyakura Y, Rikiyama T |
|--|
| 2 . 発表標題 Significance of monitoring vascular endothelial growth factor signals in blood during treatment of colorectal cancer patients |
| 3 . 学会等名 第17回自治医科大学シンポジウム |
| 4.発表年 2018年 |
| 1 . 発表者名 柿澤奈緒、鈴木浩一、石川英樹、渡部文昭、辻仲眞康、宮倉安幸、力山敏樹 |
| 2 . 発表標題 Significance of monitoring VEGF signals in blood during treatment of colorectal cancer patient |
| 3 . 学会等名 第77回日本癌学会学術総会 |
| 4 . 発表年 2018年 |
| 1.発表者名 鈴木浩一 |
| 2 . 発表標題 リキッドバイオプシーによるがん診療のパラダイムシフト |
| 3 . 学会等名 第27回日本がん転移学会(招待講演) |
| 4 . 発表年 2018年 |
| 1.発表者名 齊藤正昭、清崎浩一、小櫃 保、伊瀬谷和輝、石岡大輔、辻仲眞康、宮倉安幸、鈴木浩一、野田弘志、力山敏樹 |
| 2.発表標題 DNA脱メチル化異常をバイオマーカーとする胃切除範囲への臨床応用 |
| 3.学会等名 第118回日本外科学会定期学術集会 |
| 4.発表年 |

2018年

| 1 . 発表者名 Watanabe F, Suzuki K, Ichida K, Takayama Y, Fukui T, Kakizawa N, Rikiyama T |
|--|
| 2 . 発表標題 The clinical significance of KRAS monitoring in tumor tissues and blood of patients with pancreatic tumor |
| 3.学会等名 Gastrointestinal Cancers Symposium (国際学会) |
| 4 . 発表年 2017年 |
| 1.発表者名 Takayama Y, Suzuki K, Ichida K, Fukui T, Kakizawa N, Watanabe F, Hasegawa F, Tsujinaka S, Miyakura Y, Noda H, Rikiyama T |
| 2 . 発表標題 Appearance of KRAS mutated circulating tumor DNA during various treatments for metastatic colorectal cancer patients |
| 3.学会等名 Exosomes and Liquid Biopsies ASIA(国際学会) |
| 4 . 発表年 2017年 |
| 1.発表者名 鈴木浩一、高山裕司、渡部文昭、市田晃佑、福井太郎、柿澤奈緒、齊藤正昭、辻仲眞康、蓬原一茂、宮倉安幸、力山敏樹 |
| 2 . 発表標題 Liquid Biopsyによるがん診療のパラダイムシフト |
| 3.学会等名 第26回日本癌病態治療研究会 |
| 4 . 発表年 2017年 |
| 1.発表者名 齊藤正昭、鈴木浩一、市田晃佑、高橋洵、石岡大輔、小櫃保、清崎浩一、力山敏樹 |
| 2 . 発表標題 セントロメア領域の脱メチル化は、染色体不安定性を誘導する |

3 . 学会等名 第89回日本胃癌学会総会

4 . 発表年 2017年

| 1.発表者名 蓬原一茂、柿澤奈緒、鈴木浩一、齊藤正昭、市田晃佑、佐藤あい、吉沢あゆは、野口友里、尾本きよか、力山敏樹 |
|--|
| 2 . 発表標題 乳癌両側発生、多臓重複器発生に関わる染色体分配の異常とSatellite alpha transcripts |
| 3.学会等名 第25回乳癌学会学術集会 |
| 4 . 発表年 2017年 |
| 1.発表者名 渡部文昭、鈴木浩一、遠藤裕平、市田晃佑、福井太郎、柿澤奈緒、兼田裕司、野田弘志、力山敏樹 |
| 2 . 発表標題 膵腫瘍性病変における組織と血中のKrasモニタリングの臨床的意義 |
| 3.学会等名 第117回日本外科学会定期学術集会 |
| 4 . 発表年 2017年 |
| 1.発表者名 市田晃佑、鈴木浩一、福井太郎、高山裕司、柿澤奈緒、渡部文昭、石川英樹、齊藤正昭、武藤雄太、加藤高晴、蓬原一茂、力山敏樹 |
| 2 . 発表標題 乳癌においてSatellite alpha transcript過剰発現が惹起する染色体不安定性 |
| 3.学会等名 第76回日本癌学会学術総会 |
| 4 . 発表年 2017年 |
| 1.発表者名 市田晃佑、鈴木浩一、高山裕司、福井太郎、渡部文昭、柿澤奈緒、石川英樹、加藤高晴、齊藤正昭、力山敏樹 |
| 2 . 発表標題 Specific chromosomes were impaired by overexpression of Satellite alpha transcript in breast cancer patients |

3 . 学会等名 第16回自治医科大学シンポジウム

4 . 発表年 2017年

| 1 | 1 | 淼 | # | 耂 | Þ | • |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | |

高山裕司、鈴木浩一、市田晃佑、福井太郎、渡部文昭、菊川利奈、長谷川芙美、辻仲眞康、宮倉安幸、野田弘志、小西文雄、力山敏樹

2 . 発表標題

治療中の転移性大腸癌患者におけるKRAS変異型血中遊離DNA出現パターンの同定

3 . 学会等名

第76回日本癌学会学術総会

4 . 発表年

2017年

1.発表者名

高山裕司

2 . 発表標題

Appearance and characteristic of KRAS mutated circulating tumor DNA in patients with metastatic colorectal cancer during various treatments

3 . 学会等名

第16回自治医科大学シンポジウム

4 . 発表年

2017年

〔図書〕 計0件

〔産業財産権〕

〔その他〕

-

6.研究組織

| _ 0 | . 研究組織 | | | | |
|-------|---------------------------|-----------------------|----|--|--|
| | 氏名 (ローマ字氏名) (研究者番号) | 所属研究機関・部局・職 (機関番号) | 備考 | | |
| 研究 | 鈴木 浩一 | 自治医科大学・医学部・准教授 | | | |
| カラ 担者 | (Suzuki Koichi) | | | | |
| | (70332369) | (32202) | | | |
| | 力山 敏樹 | 自治医科大学・医学部・教授 | | | |
| 研究分担者 | (Hikiyama Toshiki) | | | | |
| | (80343060) | (32202) | | | |

7. 科研費を使用して開催した国際研究集会

〔国際研究集会〕 計0件

8. 本研究に関連して実施した国際共同研究の実施状況

| 共同研究相手国 | 相手方研究機関 |
|---------|---------|
|---------|---------|